

NBDC/DBCLSにおける データベース統合化と その活用事例

<http://bonohu.jp/>

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構

データサイエンス共同利用基盤施設

ライフサイエンス統合データベースセンター (DBCLS)

坊農 秀雅

bono@dbcls.rois.ac.jp

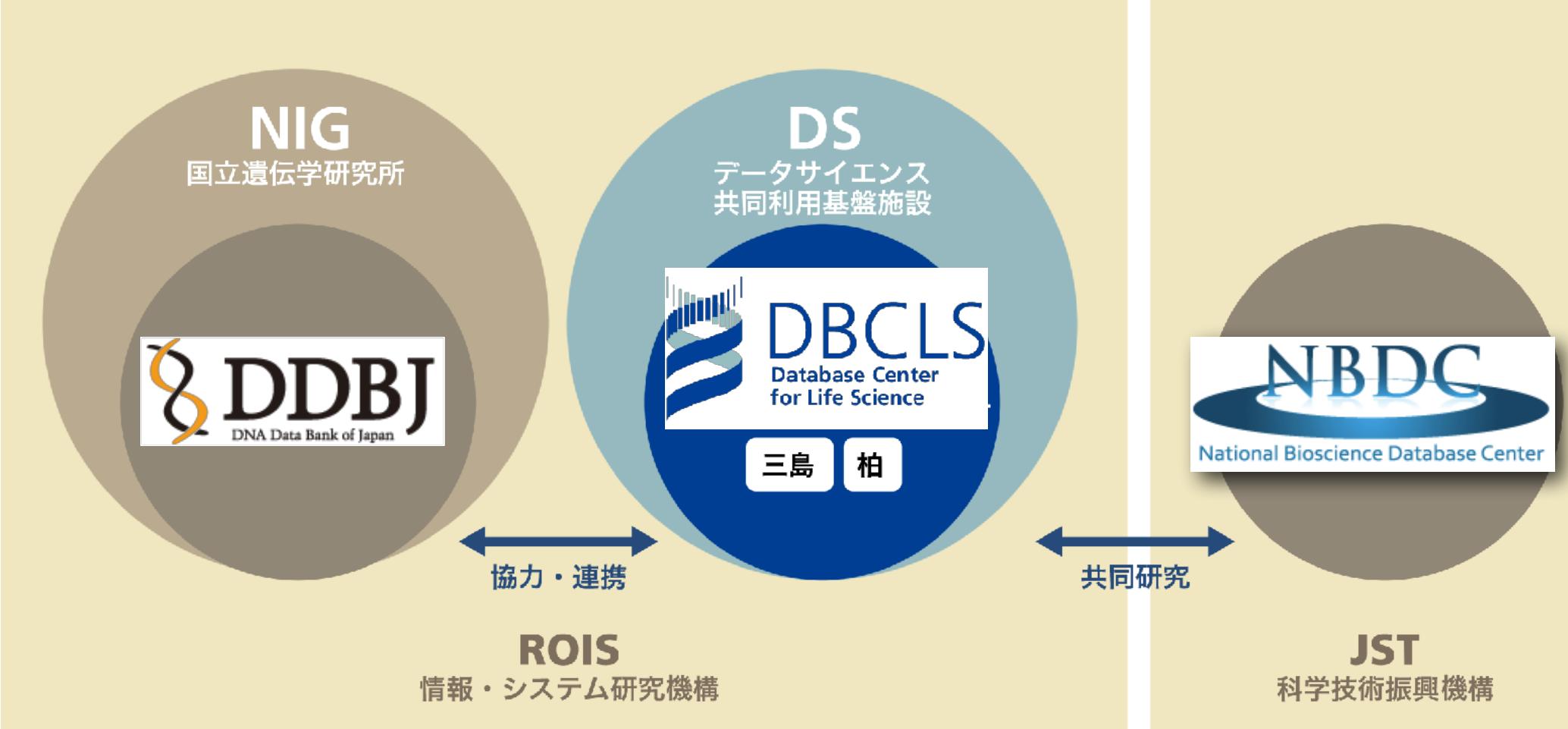


三島から来ました



- ライフサイエンス統合データベースセンター (Database Center for Life Science (DBCLS)) 特任准教授
- JSTのバイオサイエンスデータベースセンター (NBDC) と共同研究
- 国立遺伝学研究所(静岡県三島市)に居候
 - DNA DataBank of Japan (DDBJ)の隣で協力関係





- DDBJ: DNAデータアーカイブ <http://dbcls.rois.ac.jp/about.html>
- DBCLS: データベース統合基盤技術開発
- NBDC: 戦略立案、funding



Hidemasa Bono, PhD. (坊農秀雅)



- 専門: バイオインフォマティクス、ゲノム科学(特に遺伝子発現解析)
- KEGG の研究室で大学院生(京大化研)
- FANTOM の名付け親(理研)  FANTOM5
FUNCTIONAL ANNOTATION OF THE MAMMALIAN GENOME
- SayaMatcher(狭山茶)で転写因子結合領域解析 (埼玉医大)
→ GGRNA, GGGenome, CRISPRdirect へ発展中
- 公共データベースを使い倒した生命科学データ解析全般 (DBCLS)
 - 統合TV、統合データベース講習会AJACS (2007-)
 - 次世代シークエンサーDRY解析教本 (2015)
 - Dr.Bonoの生命科学データ解析 (2017)
 - 統合TV本 (2018)



本日のお話



1. NBDC/DBCLSによる
データベース統合化の成果物紹介
2. DB活用事例
 - 低酸素刺激による遺伝子発現変動を
公共DBから収集、メタ解析と応用事例



<https://pic.twitter.com/Fgcr5nRuTQ>

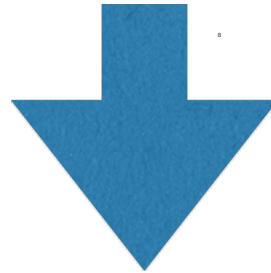
「量」だけでなく、DBの「種類」も増加

GenBank(/DDBJ/EMBL)



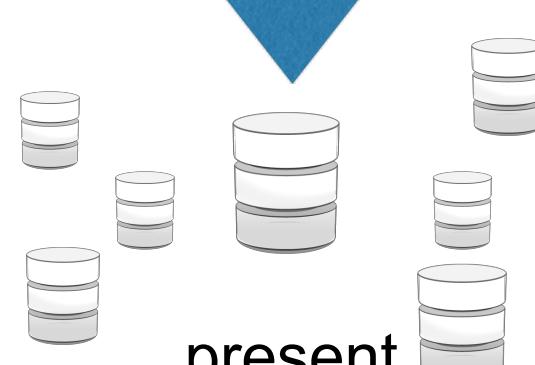
GEO (Gene Expression
Omnibus)

past



UCSC SRA dbGaP
ENSEMBL ENA EGA
DRA JGA

trace archive



TCGA
ICGC
SRA



無料で使えます

1. DBカタログ
 - 基本的にユーザー登録なし
2. DB横断検索 for profit(企業の方)もタダ
3. DBアーカイブ



IntegbioDBカタログ



<https://integbio.jp/dbcatalog/>

- 生命科学系データベースを一覧から探す -

English



Integbioデータベースカタログ

全条件をリセット

データベースのレコード一覧 (全 1644件)

並べ替え: レコード公開順

メニュー

一覧内を検索する



一覧を絞り込む

生物種

+ 動物 (658)

+ 植物 (291)

+ 原生生物 (60)

+ 菌類 (106)

+ 真正細菌 (158)

古細菌 (52)

ウイルス (54)

タグ<対象>

ゲノム/遺伝子 (502)

cDNA/EST (253)

遺伝的多様性 (130)

+ 続きを見る

タグ<データの種類>

表現型 (46)

バイオリソース (150)

手法 (52)

+ 続きを見る

稼動状況



Melonet DB

運用機関: 筑波大学生命環境科学研究所

生物種: *Cucumis melo*

説明: 高級マスクメロンの全ゲノム発現遺伝子情報データベースです。「アールスフェボリット春系3号」を対象とし、温室栽培の環境で葉、根、茎、果実部を含む全30組織から約27,000遺伝子の発現部... [詳細へ](#)

一括ダウンロード可



自然毒のリスクプロファイル

運用機関: 厚生労働省

生物種: *Actinopterygii* | *Bivalvia* | *Gastropoda* | *Fungi* | *Magnoliophyta*

説明: 自然毒(動植物が持つ毒成分)のデータベースです。毒を持つ生物種、有毒部位、食中毒発生状況、食中毒症状、毒成分などの情報を収録しています。魚類、二枚貝、巻貝、きのこ、および高等植... [詳細へ](#)



Mindsガイドラインライブラリ

運用機関: 公益財団法人 日本医療機能評価機構

生物種: *Homo sapiens*

説明: 患者と医療者の双方に向けて診療ガイドラインと関連情報を提供するサイトです。日本で公開された診療ガイドラインを収集し、評価選定の上、著作者の許諾にもとづき掲載しています。医療提供... [詳細へ](#)



ウェブ版血管炎病理アトラス

運用機関: 難治性血管炎に関する調査研究班

生物種: *Homo sapiens*

説明: 血管炎病理画像のデータベースです。各疾患ごとに病理画像と解説が収録されています。画像はダウンロードして使用することができます(使用許諾ルール:<http://www.vas-mhlw.org/html/pathol...>) [詳細へ](#)



D-iOrgansAtlas

運用機関: Karyo TherapeutiX 株式会社

生物種: *Mus musculus*

- [ホーム](#)
- [本カタログについて](#)
- [更新履歴](#)
- [データベース関係マップ](#)
- [ダウンロード](#)
- [お問い合わせ](#)
- [類似サイトリンク集](#)

新着情報



- 2018/02/06: 1件のレコードを追加しました。
2018/01/23: 3件のレコードを追加しました。
2018/01/16: 1件のレコードを追加しました。
2017/11/28: 1件のレコードを追加しました。
2017/11/28: 1件のレコードを追加しました。

本カタログの使い方



あぐるな
ひない



生命科学DB横断検索



<http://biosciencedbc.jp/dbsearch/>

LIFE SCIENCE DATABASE
CROSS SEARCH

胃がん

詳細検索 履歴 ヘルプ DB一覧 旧バージョン モバイル English クレジット

▼全てのデータベース(15,152)

[胃がん手術症例の遠隔成績 Long term results of operated gastric cancer.\[日本消化器外科学会雑誌\]](#)

<http://jlc.jst.go.jp/JST.Journalarchive/jjgs1969/18.1620?from=NBDC>

[文献](#) - [J-STAGE](#)

[胃がんの補助免疫化学療法 Adjuvant immunochemotherapy for gastric cancer.\[日本消化器外科学会雑誌\]](#)

<http://jlc.jst.go.jp/JST.Journalarchive/jjgs1969/18.1951?from=NBDC>

[文献](#) - [J-STAGE](#)

[早期胃がんを併存した胃のう胞の1例 A case of gastric cysts with early gastric cancer.\[日本消化器外科学会雑誌\]](#)

<http://jlc.jst.go.jp/JST.Journalarchive/jjgs1969/19.973?from=NBDC>

[文献](#) - [J-STAGE](#)

[7年間経過観察された早期類似進行胃がんの1症例 A case report of an advanced gastric cancer simulating early gastric cancer type, followed by 7 years observation.\[日本消化器外科学会雑誌\]](#)

<http://jlc.jst.go.jp/JST.Journalarchive/jjgs1969/18.1703?from=NBDC>

[文献](#) - [J-STAGE](#)

[多発胃癌の臨床病理学的検討 A clinicopathological study on multiple gastric cancer.\[昭和医学会雑誌\]](#)

Jun-ichi Iishi
Abstract- The case of multiple gastric cancer has tended to increase in number in recent years... or unification of multiple lesions are of interest in studying the development and growth of gastric cancer....4%) among 1,116 cases of primary gastric cancer which we had resected in the past 26 years (1956-1981) as ...2~6.6% where the sites vary in size and location. In this study, 26 cases of multiple gastric cancer were found among 1,116 cases of primary gastric cancer.

関連語句で検索

翻訳結果

[胃がん] gastric cancer stomach cancer gastric carcinoma cancer of the stomach stomach cancer

キーワード

[胃がん] 胃がん

シソーラス

[胃がん] 胃癌 胃がん 胃ガン スキルス スキルス 胃がん

Best Recommendation

[胃がん]に関するお薦め

Not Found.

関連遺伝子で検索

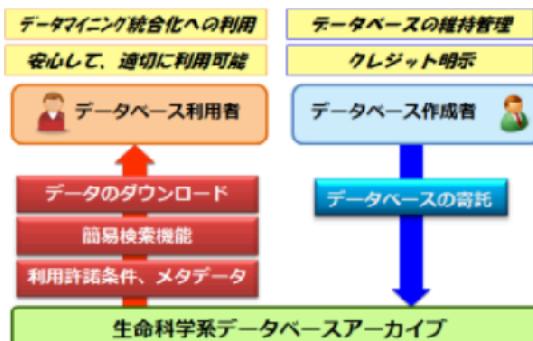
外部リンク

いくら良質なデータベースでも、説明が十分でない、利用条件が明確でない、ダウンロードできないなどの理由で十分に利用され、引用され、相応しい評価をうける機会を逃していることがあります。

生命科学系データベースアーカイブは、国内のライフサイエンス研究者が生み出したデータセットをわが国の公共財としてまとめて長期間安定に維持保管し、データ説明（メタデータ）を統一して検索を容易にすると共に、利用許諾条件などの明示を行うことで、多くの人が容易にデータへアクセスしダウンロードを行えるようにするサービスです。（[詳細説明](#)）。

データを長期にわたり保全し、データベース作成者のクレジットを明示する一方、公的機関や民間等様々なユーザが利用しやすい形にすることで、それぞれの研究の生命科学へのいっそうの貢献を支援します。データベースの寄託を随時募集しています（[寄託応募要領](#)）。

なお当アーカイブは、Scientific Data誌の推奨レポジトリにもなっています。



新アーカイブ情報

- 2017/12/15 「KEGG MEDICUS」（京都大学化学研究所 金久實特任教授）を更新しました
- 2017/10/27 「PGDB」登録生物種リスト・マーカーリスト・QTLリスト・DBリンク・ゲノム解析手法（かずさDNA研究所 田畠哲之所長）を更新しました
- 2017/10/11 「GENIUS II」（青山学院大学 諏訪牧子教授）を追加しました。

当アーカイブの使い方 (統合TV)



<https://dbarchive.biosciencedbc.jp/>

アーカイブデータベース一覧 (ヘルプ)

[一覧内検索](#)
[トキシコ](#)
[詳細検索](#)

全 2 件 (1 件から2件) 全 134 エントリからフィルタリング

5

件を表示

最初へ

前へ

1

次へ

最後へ

全メタデータをエクスポート ▾

データベース	データベース運用場所	代表者	データベース カテゴリ	生物種	要約 (キーワードを太字表示)	利用許諾
 Open TG-GATES 病理写真データベース 医薬基盤研究所	医薬基盤研究所	トキシコゲノミクスプロジェクト	トキシコゲノミクスデータベース	ラット	160の化合物を用いて実施した動物試験で作製した肝臓および腎臓の病理標本の高解像度画像データベース	CC 表示-継承 詳細

アーカイブデータベース一覧 (ヘルプ)

一覧内検索

農業

詳細検索

全 20 件 (1 件から20件) 全 142 エントリからフィルタリング

20

件を表示

最初へ

前へ

1

次へ

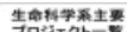
最後へ

データベース	データベース運用場所	代表者	データベース カテゴリ	生物種	要約 (キーワードを太字表示)	利用許諾
 eDDAs	ダウンロード 簡易検索 オリジナルサイト	農業環境変動研究センター	対馬 誠也	メタゲノム	糸状菌、細菌、線虫 国内の農耕地の 土壌微生物 を示す eDNA解析情報 のデータベース	CC 表示-継承 詳細
 RPD	ダウンロード 簡易検索	農業生物資源研究所	小松 節子	プロテオミクス	イネ イネの各種器官や細胞内小器官 を対象に 2次元ゲル電気泳動 を行い、そのスポットを収集したデータベース	CC 表示-継承 詳細
 RED II INAHO	ダウンロード 簡易検索	農業生物資源研究所	菊池 尚志	植物データベース-イネ、マイクロアレイ、遺伝子発現	イネ 60-merのオリゴヌクレオチドマイクロアレイ を用いてイネの 遺伝子発現 を分析したデータベース	CC 表示-継承 詳細
 RED	ダウンロード 簡易検索	農業生物資源研究所	菊池 尚志	植物データベース-イネ、マイクロアレイ、遺伝子発現	イネ イネゲノムプロジェクト において 8987ESTアレイ を用いて解析された 遺伝子発現 データを集約したデータベース	CC 表示-継承 詳細
 RMOS	ダウンロード 簡易検索	農業生物資源研究所	菊池 尚志	実験解析技術・方法	イネ イネのマイクロアレイプロジェクト で作成されたマイクロアレイとその関連情報	CC 表示-継承 詳細
 RGP physicalmap	ダウンロード 簡易検索	農業生物資源研究所	佐々木 卓治	YACクローン	イネ RGPのDNAマークーで選抜された イネYACクローンの物理マッピング	CC 表示-継承 詳細
RGP caps						

このデータベースについて

- [■ データベースの説明](#)
- [■ ダウンロード](#)
- [■ 利用許諾](#)
- [■ このデータベースの更新履歴](#)

データベースの説明

データベース全般	
 名称	RED 
 名称の読み方	-
 別名	Rice Expression Database
 DOI	10.18908/lsdba.nfdc00315-000
 作成者	<p>作成者氏名: 菊池尚志  </p> <p>作成者英名: Shoshi Kikuchi</p> <p>作成者所属: 農業生物資源研究所</p> <p>作成者の文献検索: </p>
 連絡先	<p>〒305-8602 茨城県つくば市観音台2-1-2 国立研究開発法人 農業生物資源研究所 作物ゲノム研究ユニット 菊池 尚志 E-mail : skikuchi@nias.affrc.go.jp</p>
 データベース分類	植物データベース-イネ
 データベース分類	マイクロアレイ、遺伝子発現
 生物種	<p>生物種名: Oryza sativa</p> <p>Taxonomy ID: 4530</p>
 データベースの説明	The Rice Expression Database (RED) は、イネゲノムプロジェクトの一環として進められたマイクロアレイプロジェクトにおいて、8987ESTアレイを用いて解析された遺伝子発現データを集約したデータベースです。REDは、イネマイクロアレイプロジェクトと他の研究グループによる実験で得られた発現プロファイルからの生データと正規化されたデータを保持しています。
 データベースの特長・有用性・活用方法	<p>特定の研究テーマに興味がある場合、red_subject_infoテーブルから適切な「Research ID」を見つけることができます。その後、選択した研究のための実験データを取得します。</p> <p>また、red_estテーブルから特定の遺伝子のためのアクセション番号を見つけることができます。その後、アレイBLASTの結果に対する様々な実験条件下での発現プロファイルを取得します。</p>
 データベースの利用許諾	CC 表示-継承 詳細
 予算的背景・プロジェクト	<p>名称: 遺伝子発現モニタリング手法を用いたイネ・ゲノム有用遺伝子の機能解明（通称：マイクロアレイプロジェクト）（平成11～15年度）</p> <p></p>
	文献名: Rice Expression Database: the gateway to rice functional genomics

動画チュートリアル: 統合TV



登録動画数 1,536件 (2018年12月現在) <https://togotv.dbcls.jp/>



生命科学系DB・ツール使い倒し系チャンネル

はじめての方へ▼

再生数ランキング

お問い合わせ・番組をリクエスト▼

『統合TV』は、生命科学分野の有用なデータベースやツールの使い方を動画で紹介するウェブサイトです。

目的別に検索

講習会 実習資料 (AJACS)

ゲノム・核酸 配列解析

タンパク質 配列・構造解析

発現制御解析・可視化

文献・辞書・プログラミング

著名データベース

その他講演・講習会

自由に使える画像を探す

2018-01-23 ChIP-Atlasを使って既報のChIP-seqデータをまとめて閲覧する～Peak Browserの使い方～



YouTube版を視聴できない方はオリジナル版ファイル(mov形式)をダウンロードして、ご覧ください。

ChIP-Atlas は、論文などで報告された ChIP-seq データを閲覧し、利活用するためのウェブサービスです。データ処理の知識やスキルがない方でも簡単に利用できます。データソースは、公開 NGS データレポジトリ (NCBI, EMBL-EBI, DDBJ) に登録されたほぼ全ての ChIP-seq データです。ChIP-Atlas は、九州大学大学院医学研究院発生再生学分野とライフサイエンス統合データベースセンター (DBCLS) が共同で開発しています。



Licensed under CC-BY 4.0 ©2018 HIDEMASA BONO(DBCLS)

生命科学 データベース・ウェブツール

図解と動画で使い方がわかる！

研究がはかどる定番 18 選

研究に

今日からすぐ使える便利ツール



- 生命科学の研究者にとって、いまやマストなスキルとなったデータベースやウェブツール。ラボで役に立つ定番18ツールの使い方を徹底的にわかりやすく解説
 - インターネットの動画サイト「統合TV」の編集部による責任編集。パソコンの操作手順をわかりやすく図解。さらに、動画でも確認できるように、「統合TV」の動画サイトリンクを表示。
 - 研究を始めて間もない学部生・院生はもちろん、中堅・ベテラン研究職にも、「こんな使い方があったんだ」と力強い味方に。
 - PubMed、Googleドライブ、Primer3Plus、PrimerBLAST、ImageJ、BLAST、Genome Browser、MEGA、Metascape、TCGA、COSMIC、gnomADなど。

監修：坊農秀雅・小野浩雅
AB判 頁168 図300
ISBN 978-4-8157-0143-7
定価 2,800円+税

**統合TV 編集部責任編集
だから**

わかりやすい！



The MEDSI logo consists of the word "MEDSI" in a bold, blue, sans-serif font, enclosed within a thin blue oval border.

メディカル・サイエンス・インターナショナル

113-0033 東京都文京区本郷1-28-36 TEL 03-5804-6051 FAX 03-5804-6055 <http://www.medsi.co.jp>

統合TV本



DBCLSの文献情報サービス



<http://dbcls.rois.ac.jp/services>

- 英文: PubMed/PMC
 - **Allie**: 略語検索
 - **inMeXes**: 逐次PubMed/MEDLINE表現検索
- 日本語
 - ライフサイエンス新着論文レビュー
 - ライフサイエンス領域融合レビュー

TOGO 目的別に検索: 文献・辞書・プログラミング
<http://togotv.dbcls.jp/ja/information.html>



Licensed under CC-BY 4.0 ©2018 HIDEMASA BONO(DBCLS)

Allie(アリー)は生命科学分野で利用されている略語とその展開形を検索するサービス



Allie A Search Service for Abbreviation / Long Form

■ 略語/展開形の検索

[検索語] (略語、展開形、もしくはそれらの一部)

SPF 検索 リセット

Allie Portal | SOAP/REST APIについて | English

Yamamoto Y, Yamaguchi A, Bono H, Takagi T Allie: a database and a search service of abbreviations and long forms. *Database*, 2011;bar03.

TOGO TV する2017」
<http://doi.org/10.7875/togotv.2017.104>



Licensed under CC-BY 4.0 ©2018 HIDEKAZU BONO(DBCLS)

Allie A Search Service for Abbreviation / Long Form

■ 検索結果 - 略語 : SPF

検索条件:

検索語: **SPF**

検索方法: **完全一致**

分野:

(Any)

獣医学

新生物, 腫瘍

皮膚科学

生化学, 生物化学

耳鼻咽喉科, 耳鼻科, 耳鼻咽喉科学, 耳鼻科学

結果:

略語: **SPF**

出現頻度: **2284**

対応する展開形の数: **149**

表示設定:

[件数]

展開形100件(出現頻度降順)

展開形全件

[1ページの件数]

20 ◆

ページ移動

◀ ▶

1 / 5 ページ

展開形 No.	展開形	分野	共起略語	PubMed/MEDLINE情報 (発表年, 領題)
1	specific pathogen-free 特定病原体除去 (1183回)	Veterinary Medicine 獣医学 » (541回)	GF (88回) IBDV (48回) ELISA (46回)	1961 Swine repopulation. IV. Influence of management upon the growth of specific pathogen-free (SPF) pigs. »
2	S-phase fraction (482回)	Neoplasms 新生物, 腫瘍 » (270回)	FCM (52回) DI (38回) PI (28回)	1978 Subpopulations of breast carcinoma defined by S-phase fraction, morphology, and estrogen receptor content. »
3	sun protection factor 日焼け止め指数, 紫外線防御指数 (318回)	Dermatology 皮膚科学 » (174回)	UV (58回) UVR (23回) MED (17回)	1968 Passive transfer of acquired resistance in mice to group B Arboviruses by serum protective factor(s) (SPF) independent of serum neutralizing antibody or interferon. »
4	Supernatant protein factor (21回)	Biochemistry 生化学, 生物化学 » (14回)	alpha-TTP (4回) CRALBP (2回) PG (2回)	1977 Purification and properties of a soluble protein activator of rat liver squalene epoxidase. »
5	synthetic phase fraction (18回)	Biochemistry 生化学, 生物化学 » (5回)	PI (4回) PCNA (3回) EGFR (2回)	1991 Multiparametric evaluation of flow cytometric synthesis phase fraction determination in dual-labelled breast carcinomas. »
6	sphenopalatine foramen (12回)	Otolaryngology 耳鼻咽喉科, 耳鼻科, 耳鼻咽喉科学, 耳鼻科学 » (8回)	FR (3回) PPF (3回) PC (2回)	1998 Osteologic classification of the sphenopalatine foramen. »

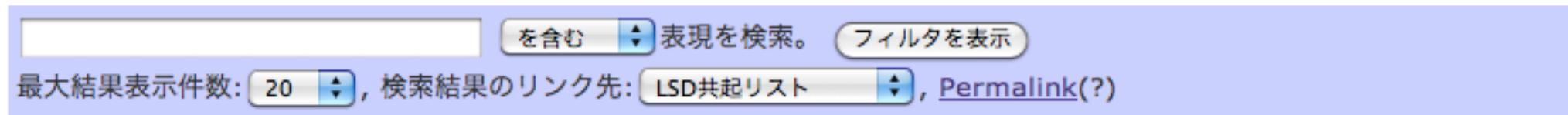
PubMed/MEDLINEに対する incremental searchのサービス

逐次PubMed/MEDLINE表現検索 inMeXes

4文字以上入力すると検索が始めります。

(大文字小文字は区別されます。ハイフンとスラッシュは結果に空白として表示されます。入力された情報は暗号化されて送信されます。)

▶ [inMeXesとは?](#)



The screenshot shows the search interface with the following parameters:

- Search input field (empty)
- Search button: 表現を検索 (Search expression)
- Filter button: フィルタを表示 (Show filter)
- Result limit dropdown: 最大結果表示件数: 20
- Link target dropdown: 検索結果のリンク先: LSD共起リスト (LSD Co-citation list) / Permalink(?)

英作文時に非常に便利

「inMeXesを使って文献に頻出する英語

TOGOOTV 表現や関連語を高速に検索する2018」

<http://doi.org/10.7875/togotv.2018.026>

inMeXes検索例: cancer

逐次PubMed表現検索 inMeXes

3文字以上入力すると検索が始めります。

(大文字小文字は区別されます。ハイphenとスラッシュは結果に空白として表示されます。入力された情報は暗号化されて送信されます。)

▶ inMeXesとは?

こちらでinMeXesの使い方を動画で紹介しています。

develop

最大結果表示件数: 20 検索結果のリンク先: LSD共起リスト, [Permalink\(?\)](#)

マッチ	関連語	頻度	表現	関連研究分野
1195527	development of	development	/	Medicine / Neoplasms / Neurology
849563	the development	the development	/	Medicine / Neoplasms / Neurology
774151	the development of	the development of	/	Medicine / Neoplasms / Neurology
261683	to develop	to develop	/	Medicine / Neoplasms / Nursing
228686	development and	development and	/	Molecular Biology / Medicine / Neurology
191633	was developed	was developed	/	Chemistry Techniques, Analytical / Biochemistry / Chemistry
176391	in the development	in the development	/	Medicine / Neoplasms / Neurology
161820	developed a	developed a	/	Biochemistry / Medicine / Neoplasms
157933	been developed	been developed	/	Biochemistry / Chemistry / Chemistry Techniques, Analytical
156464	in the development of	in the development of	/	Medicine / Neoplasms / Neurology
120283	for the development	for the development	/	Medicine / Biochemistry / Neoplasms
115081	developed to	developed to	/	Biochemistry / Biomedical Engineering / Chemistry
113871	for the development of	for the development of	/	Medicine / Biochemistry / Neoplasms
110609	development of the	development of the	/	Neurology / Medicine / Biology
107324	and development	and development	/	Medicine / Molecular Biology / Biochemistry
106969	develop a	develop a	/	Medicine / Pharmacology / Biomedical Engineering
105441	developed for	developed for	/	Chemistry Techniques, Analytical / Biochemistry / Chemistry
97114	of developing	of developing	/	Medicine / Neoplasms / Neurology
96103	to the development	to the development	/	Medicine / Neoplasms / Neurology
95326	development in	development in	/	Biology / Medicine / Molecular Biology

2語前でソート

1語前でソート

集計値を見る

1語後でソート

2語後でソート

通し番号をクリックするとPubMedの該当ページを表示します

1 KCdelta deficiency leads to the survival and development of a B cell
 2 This discovery prompted the development of a bidirectional
 3 In vivo, SAA administration induced the development of a CD11c()
 4 evolution of this response that allowed the development of a complete
 5 This represents a major challenge to the development of a cross-
 6 There has been a recent commercial development of a DNA met
 7 n of arteries and veins is essential for the development of a function
 8 t a role for RA signalling in patterning the development of a longitu
 9 D4 molecule in triggering the activation and development of a monocy
 10 d the uncharacterized metagenome through the development of a multi-
 11 y heart disease (CHD), and have prompted the development of a new cla
 12 on of the viral reservoir should lead to the development of a new gen
 13 Here we report the development of a novel :
 14 We also report the development of a robust fluorescence-based activity assa
 15 For this reason, the development of a safe, tetravalent vaccine to produce a
 16 t formulation is a possible strategy for the development of a serotype-independent pneumococcal vacci
 17 These deficits are accompanied by impaired development of a single olfactory glomerulus, VA1v, whic
 18 view to providing potential targets for the development of a specific, transient therapeutic which d
 19 or family member, which is essential for the development of a variety of organ systems.
 20 ous anti-nociceptive pathway and support the development of A3AR agonists as novel therapeutics to tr
 21 cal meristem are necessary for postembryonic development of aboveground tissues and roots, respective
 22 tigen-specific T helper 17 cells and promote development of adaptive immunity at discrete mucosal sit
 23 cipation of many more such functions and the development of additional applications.
 24 scence is a major factor contributing to the development of aging-related neurodegenerative diseases,
 25 ity in normal kidney tissues and blocked the development of all types of renal lesions.
 26 etermine if PSEN1 plays a direct role in the development of alpha-synuclein pathology in these diseas
 27 maturation into IFN-alpha-producing cells or development of an APC phenotype differentiates the early
 28 may occur in ocular histoplasmosis from the development of an atrophic scar at the fovea or followin
 29 The development of an automated assay has recently made poss
 30 The development of an automated, rapid, and sensitive molecu
 31 Development of an effective vaccine has been hampered by ine.

Life Science Dictionary

のサイトにリンク

「ライフサイエンス辞書を使い倒す

2011～オンライン辞書編～」

<http://doi.org/10.7875/togotv.2011.075>

on model for human nor
 on model remain elusiv
 rapeutics.
 erapeutics is also fac
 y.
 development of antiviral therapeutics in cell culture re
 development of antivirals.
 development of approaches to quantify spectral differenc
 afford preparation was pursued following the development of appropriate enabling chemical methods.

TOGO-TV

nd could represe

Investigation of human replication and
 t the viral life cycle, immune responses and
 alized formula is presented to unify further
 affold preparation was pursued following the

Nature, Science, Cell などのトップジャーナルに掲載された日本人を著者とする生命科学分野の論文について論文の著者自身の執筆による専門分野の異なる生命科学研究者にむけた日本語によるレビューを、自由に閲覧・利用できるようウェブ上にいち早く無料で公開するサイト

「ライフサイエンス新着論文レビュー

TOGOO TV

FirstAuthor's を使い倒す」

<http://doi.org/10.7875/togotv.2011.037>



Licensed under CC-BY 4.0 ©2018 HIDEMASA BONO(DBCLS)

DOI: 10.7875/first.author.2017.136



多能性幹細胞から腎臓の高次構造を構築する 1 user

2017年12月4日

太口敦博・西中村隆一

(熊本大学発生医学研究所 腎臓発生分野)

email: 太口敦博, 西中村隆一

DOI: 10.7875/first.author.2017.136

Higher-order kidney organogenesis from pluripotent stem cells.

Atsuhiro Taguchi, Ryuichi Nishinakamura

Cell Stem Cell, 21, 730-746.e6 (2017)

目次 [隠す]

要約

はじめに

1. ウォルフ管は発生の進行にともない樹状に分岐する能力を獲得する
2. ウォルフ管前駆細胞はレチノイン酸,Wnt,Fgf,Gdnfのシグナルにより成熟する
3. マウスのES細胞からウォルフ管前駆細胞を分化させる方法の確立
4. マウスのES細胞から形成させた尿管芽は高次構造を形成する
5. ヒトのiPS細胞から尿管芽を形成させる方法の確立

おわりに

文献

近藤トモ子, タグチアツヒロ, 西中村隆一 (2017) 第一著者による論文レビュー

DBCLSからの成果発信



遺伝子発現解析の基準となるデータを快適に検索できるウェブツール
RefEx

統合遺伝子検索GGRNA:遺伝子をGoogleのように検索できるウェブサーバ

このサイトについて



トップジャーナルに掲載された日本人を著者とする生命科学分野の論文について、論文の著者自身の執筆による日本語のレビューを、だれでも自由に閲覧・利用できるよう、いち早く公開します。くわしくは、「新着論文レビュー」とはをご覧ください。

生命科学において注目される分野・学問領域における最新の研究成果について、第一線の研究者の執筆による日本語のレビューを、だれでも自由に閲覧・利用できるよう、無料で公開します。

<http://leading.lifesciencedb.jp>

TOGOO TV 「ライフサイエンス領域融合レビュー
LeadingAuthor'sを使い倒す」
<http://doi.org/10.7875/togotv.2012.088>



ライフサイエンス 領域統合レビュー



Leading Author's

T細胞の老化と免疫老化

2018年7月18日

濱崎洋子・湊長博

(京都大学iPS細胞研究所 未来生命科学開拓部門)

DOI: 10.7875/leading.author.7.e005

[続きを読む](#)生細胞イメージングによりとらえる
クロマチンの修飾および遺伝子発現
の活性化

2018年2月27日

木村宏

(東京工業大学科学技術創成研究院 細胞制御工学研究センター)

DOI: 10.7875/leading.author.7.e002

[続きを読む](#)

脳の機能とミクログリア

2017年9月22日

和氣弘明・堀内浩・宮本愛喜子・鍋倉淳一
(神戸大学大学院医学研究科 システム生理学分野)

DOI: 10.7875/leading.author.6.e007

がん免疫療法における獲得耐性

2018年5月22日

小山正平

(大阪大学大学院医学系研究科 呼吸器・免疫内科学)

DOI: 10.7875/leading.author.7.e004

[続きを読む](#)

植物における遺伝子とトランスポゾンとの相互作用と環境への適応

2018年1月18日

佐瀬英俊

(沖縄科学技術大学学院大学 植物エピジェネティクスユニット)

DOI: 10.7875/leading.author.7.e001

[続きを読む](#)

集団ゲノミクスからさぐる植物の進化

2017年8月17日

土松隆志(千葉大学大学院理学研究院 生物学研究部門
植物進化ゲノミクス研究室)

DOI: 10.7875/leading.author.6.e006

piRNAの生成機構および作用機序

2018年5月7日

泉奈津子・泊幸秀

(東京大学定量生命科学研究所 RNA機能研究分野)

DOI: 10.7875/leading.author.7.e003

[続きを読む](#)

細胞競合の分子機構とその生理的な意義

2017年12月21日

谷口喜一郎・井垣達吏

(京都大学大学院生命科学研究科 高次生命科学専攻システム機能学分野)

DOI: 10.7875/leading.author.6.e008

[続きを読む](#)がんに対するキメラ抗原受容体発現
T細胞療法の最前線

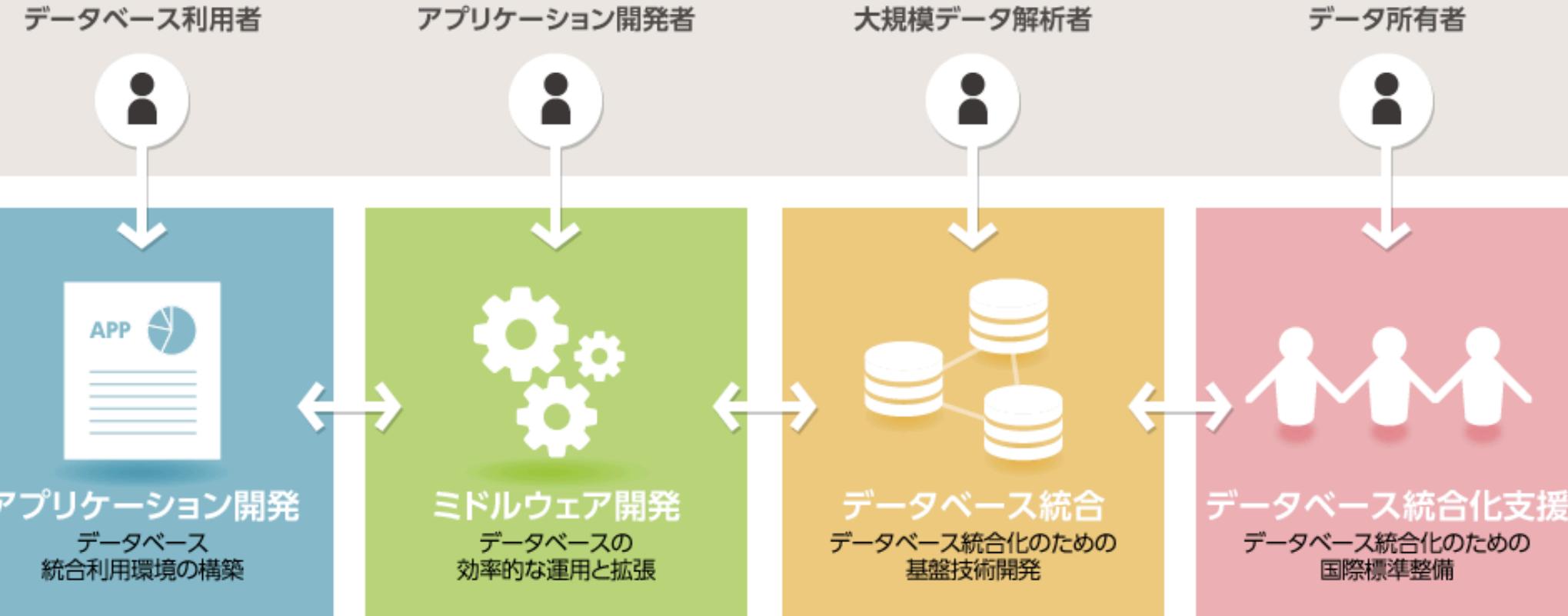
2017年7月12日

保仙直毅

(大阪大学大学院医学系研究科 癌幹細胞制御学講座)

DOI: 10.7875/leading.author.6.e005

DBCLSの研究開発



広報



教育活動



国内・国際連携

Sustainability



維持されていることが重要

高速道路を使って 目指すこと

1. 医療応用
2. 育種
3. 有用物質生産



三島でやってきたこと



統合データベースプロジェクト 平成18年度の成果



I. データベース整備戦略のための研究俯瞰(分野を知りデータを知る)

(1) 学会要旨統合サイト(国内研究俯瞰)

(2) データバンク統合目次(分子研究俯瞰)

(3) 戦略立案資料(報告)

(4) 検索アルゴリズムを含めた知識情報技術の動向調査

(5) 臨床情報や医療統計の現状調査

II. 統合技術開発・提供(統合に足りない技術をつくる)

III. ポータルサービス(使える情報サイトに案内する)

IV. 分子データベース整理統合(1次データの統合整理)

(1)ヒト遺伝子発現統合

(2)植物ESTボディーマップ

V. 人材の育成(長期的な取り組みに向けて)

Refseq

International Nucleotide Sequence Database Collaboration (INSDC) since 1987

	NCBI	EMBL-EBI	DDBJ
Annotated sequences (trad)	GenBank		DDBJ
Capillary reads	Trace Archive		Trace Archive
Next Generation reads	Sequence Read Archive	European Nucleotide Archive (ENA)	Sequence Read Archive
Samples	BioSample		BioSample
Studies	BioProject		BioProject



データバンク統合目次: INSD

DNAデータベース (DDBJ/EMBL/GenBank=INSD) 総覧と検索 バージョン: DDBJ リリース 83 (2010-09-16) [English page](#)

DNAデータベースをプロジェクト単位で俯瞰、検索、分析、取得 [詳細 >](#)

トップ キーワード検索 (プロジェクト検索) レコード検索 [実行&二元分類](#) 配列検索(blastn): [実行&二元分類](#) 登録データ数の全容 ダウンロード HELP

すべてのレコード

生物群区分 (研究プロジェクト数)	ヒト (102504)	霊長 (8203)	齧歯 (66421)	哺乳 (26524)	脊椎 (39093)	無脊椎 (65557)	植物 (134542)	バクテリア (100065)	ウイルス (43880)	ファージ (2166)	合成 (60051)	環境 (13495)	未分類 (60153)	すべて (668265)
----------------------	--------------------------------	------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	-----------------------------------	---------------------------------	--------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	--------------------------------	---------------------------------

研究の型別分類 (研究プロジェクト数)	mRNA (27356)	機能RNA・RNAゲノム (212)	免疫 (4441)	嗅覚 (40)	マーカー (15894)	エクソン構造 (11822)	集団 (722)	オルガネラ (218)	EST (1032)	GSS (443)	STS (663)	HTC (447)	HTG (10812)	TSA (0)	UNA (0)	CON (202)	特許 (27519)	すべて (102504)
------------------------	---------------------------------	---------------------------------------	------------------------------	----------------------------	---------------------------------	-----------------------------------	-----------------------------	--------------------------------	-------------------------------	------------------------------	------------------------------	------------------------------	--------------------------------	----------------------------	----------------------------	------------------------------	-------------------------------	---------------------------------

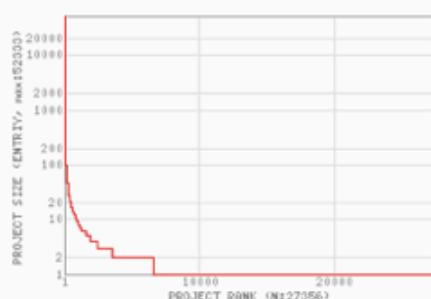
ヒト × トランスク립トーム型 [詳細 >](#)

レコード数: 177,367
研究プロジェクト数: 27,356
ト数:

表示切替:
[登録国単位](#)

研究プロジェクトの一覧
サイズ順 / [登録日順](#)

研究プロジェクトのサイズ(レコード数)
の分布

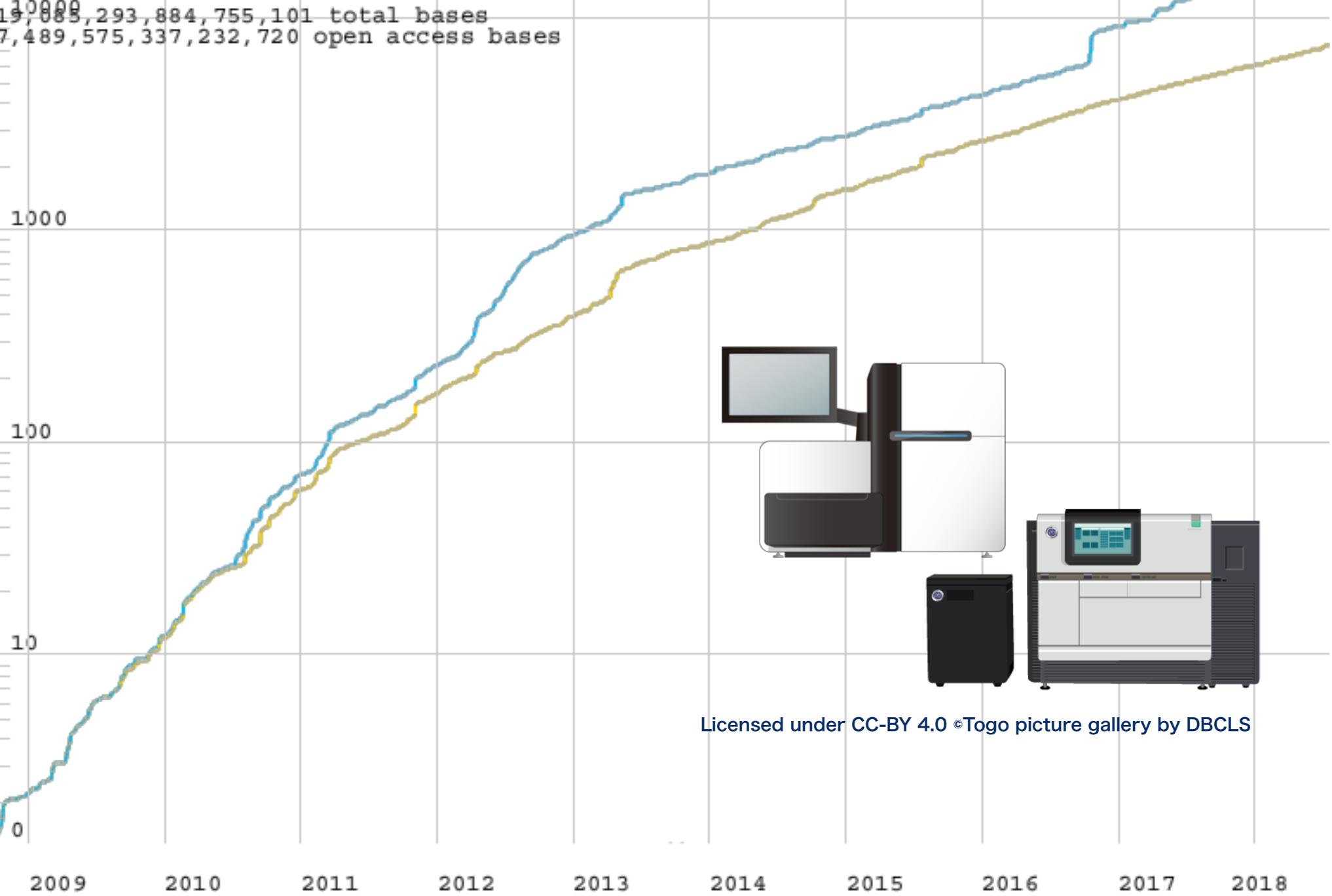


研究プロジェクト名	例	サイズ (レコード数)	比 (%)	バンク 登録日
1 15000'のネズミとヒトの全長cDNA決定, 15000以上のヒトネズミ全長cDNAの最初の読み取りと解析, ヒトとマウスの15000の全長cDNA:参照データ 詳細	BC000002	52,333	295.05	2000-11-03
2 21,243種のヒト完全長cDNAの完全塩基配列決定と特性評価・NEDOヒトcDNA配列決定プロジェクト 詳細	AK000863	17,943	101.16	2000-02-16
3 NEDO human cDNA sequencing project focused on splicing variants 詳細	AK293122	11,769	66.35	2007-10-09
4 マウスcDNAクローニング IMAGE:6541387の塩基配列 詳細	BC000856	2,069	11.67	2000-11-03
5 全長cDNAのGateWayへの入れ替え 詳細	CR407601	1,779	10.03	2004-05-07
6 BDクリエータベクターへのcDNA入れ替え 詳細	BT006627	1,227	6.92	2003-05-13
7 オリゴキャッピング法: 真核細胞mRNAのキャップ構造をオリゴリボヌクレオチドに置き換える簡単な方法 全長濃縮cDNAライブラリと5'末端濃縮cDNAライブラリの構築と特性評価 詳細	AK222463	1,174	6.62	2005-04-22
8 抗体ライブラリの構築と特性評価: 治療用ヒト抗体の分離と機能ゲノミクスへの応用 詳細	AB063651	1,153	6.50	2001-06-25
9 UniGeneクラスターの最長クローンの読み直し 詳細	AF074981	1,151	6.49	1998-06-30
10 ヒトタンパク質をコードするcDNA 詳細	AB208780	1,147	6.47	2005-03-22

SRA database growth

19,085,293,884,755,101 total bases
7,489,575,337,232,720 open access bases

Size, terabases



Licensed under CC-BY 4.0 ©Togo picture gallery by DBCLS

Total bases
Open access bases

<https://www.ncbi.nlm.nih.gov/sra/docs/sragrowth/>

07/18/2018 06:07pm

[DRA Home](#) [DDBJ flat file search](#)
 DDBJ Search > sra

 SRA

 BioProject

 BioSample

 Keyword :

 Accession :

[Advanced search](#)

Show 20 records Sort by

ACCESSION

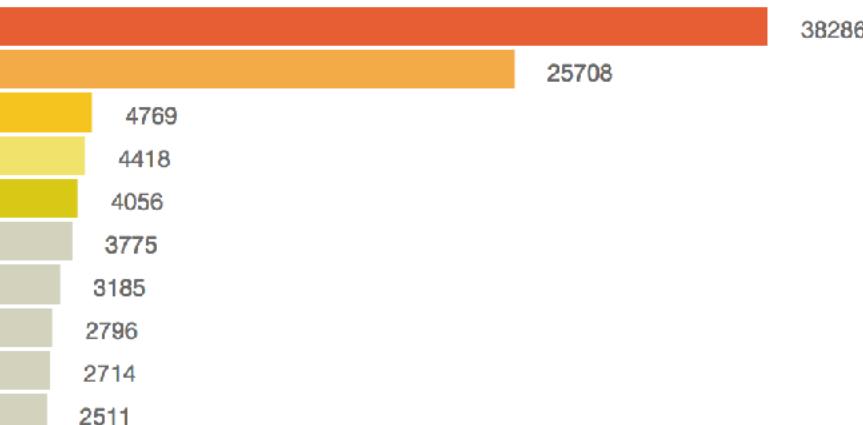
[Search](#)
[Clear](#)

Data Last Update 2018-07-12

Organism Name

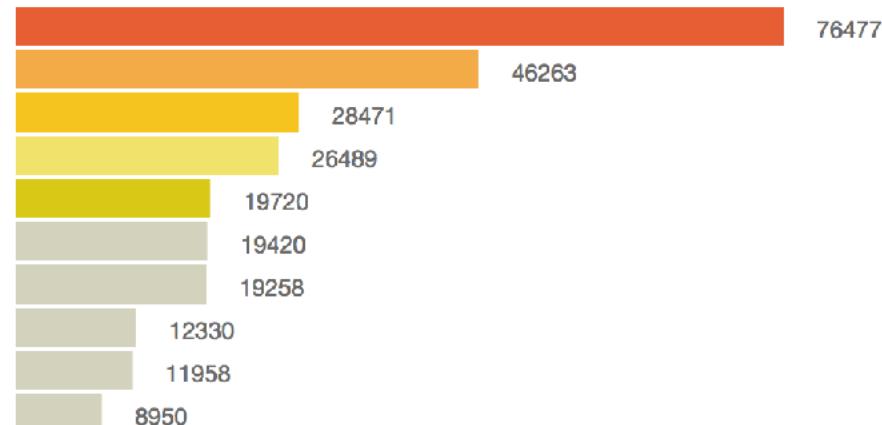
-  Homo sapiens
-  Mus musculus
-  Panicum virgatum
-  soil metagenome
-  Arabidopsis thaliana

-  Populus trichocarpa
-  marine metagenome
-  Rattus norvegicus
-  Zea mays
-  Saccharomyces cerevisiae



Project Datatype

-  Transcriptome or Gene expression
-  Genome sequencing and assembly
-  genome sequencing
-  transcriptome
-  metagenome
-  raw sequence reads
-  Other
-  RefSeq Genome
-  Genome sequencing
-  Epigenomics



Licensed under CC-BY 4.0 ©2018 HIDEKASA BONO(DBCLS)

 Nakazato T, Ohta T, Bono H. PLoS One. 2013; 8(10):e77910
 Ohta T, Nakazato T, Bono H. GigaScience 2017; 6(6):1–8

[ホーム](#)[データの利用](#)[データの提供](#)[ガイドライン](#)[NBDCヒトデータ審査委員会](#)[成果発表](#)[お問い合わせ](#)[FAQ](#)

NBDCヒトデータベースについて

ヒトに関するデータは、次世代シーケンサーをはじめとした解析技術の発達に伴って膨大な量が産生されつつあり、それらを整理・格納して、生命科学の進展のために有効に活用するためのルールや仕組みが必要です。

国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)バイオサイエンスデータベースセンター(NBDC)では、個人情報の保護に配慮しつつヒトに関するデータの共有や利用を推進するために、ヒトに関する様々なデータを共有するためのプラットフォーム『NBDCヒトデータベース』を設立するとともに、[国立遺伝学研究所 DNA Data Bank of Japan DDBJ](#)と協力して、ヒトに関するデータを公開しています。

本Webサイトを通じて、ヒトに関する[データの利用](#)及びヒトに関する[データの提供](#)を行うことができます。

なお、本データベースの目的・意義、扱うデータの種類、データ利用者の範囲、責任者については[こちら](#)をご覧ください。

新着情報

2018/04/06

[大阪国際がんセンター 生化学部 からの制限公開データ \(Type I\) を公開しました \(hum0065\)](#)

2018/04/06

[新潟大学大学院 医歯学総合研究科 からの制限公開データ \(Type I\) を公開しました \(hum0124\)](#)

▶ [ニュース一覧へ](#)

<https://humandbs.biosciencedbc.jp>

日本人多型の統合DB: TOGOVAR



Home Datasets Terms Contact About Help

Variant Information

Frequency

Genomic context

Transcripts

Publications

Variant report

ID: **tgv47264307**

Variant

Variant type

ClinVar

Chromosome

12

Position

112241766

S SNV

P Pathogenic

Ref allele

G

Alt allele

A

JGA-NGS

52 / 250

0.208

JGA-SNP

90026 / 365930

0.246

3.5KJPN

1257 / 6584

0.191

HGVD

451 / 1890

0.239

ExAC

1878 / 88224

0.021

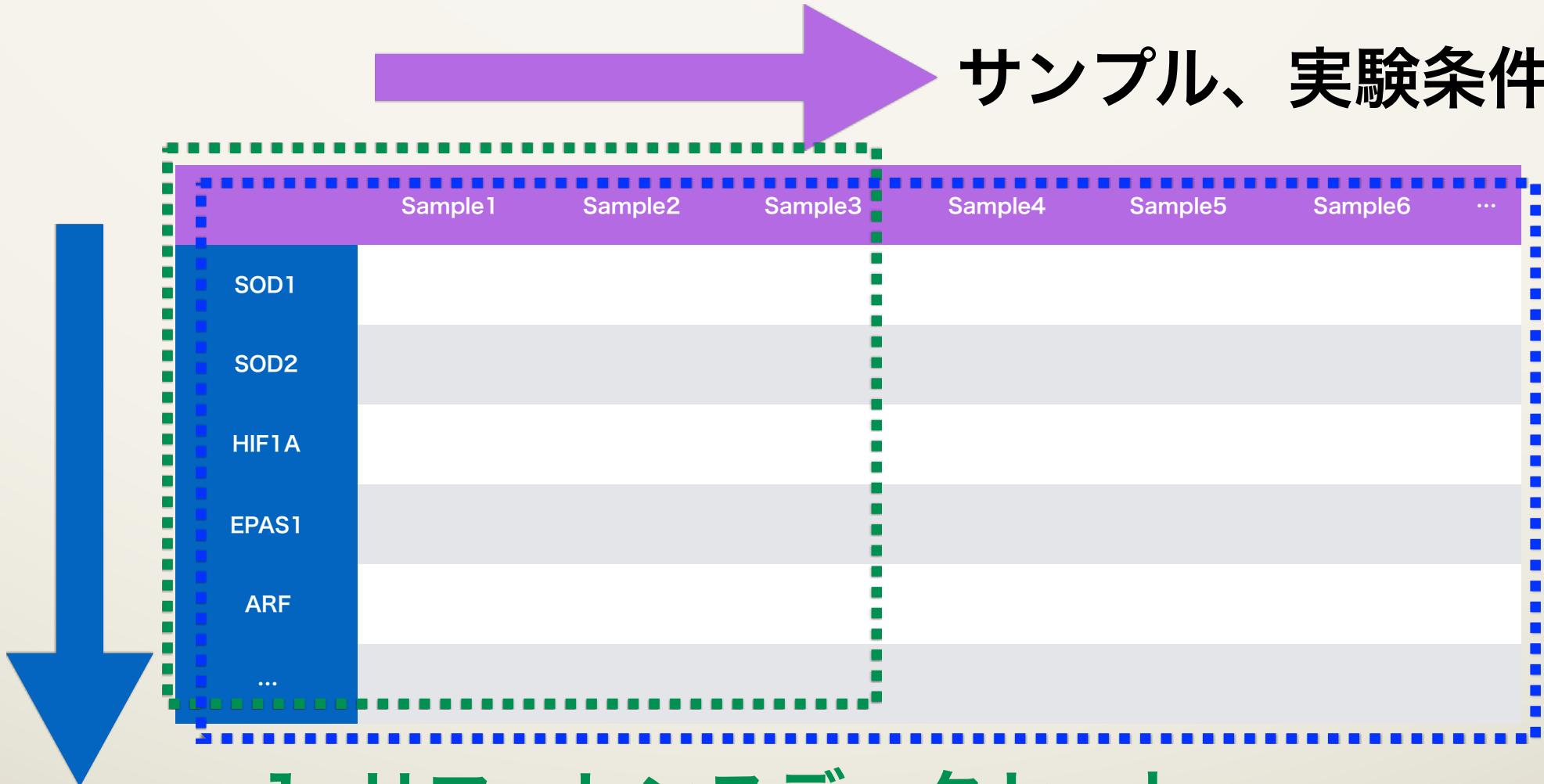
Frequency

Dataset	Population	Allele count		Alt allele freq	Genotype count			Filter status
		Alt	Total		Alt / Alt	Alt / Ref	Ref / Ref	
JGA-NGS	Japanese	52	250	0.208				PASS
JGA-SNP	Japanese	90,026	365,930	0.246	11,778	66,470	104,717	N/A
3.5 KJPN	Japanese	1,257	6,584	0.191				PASS
HGVD	Japanese	451	1,890	0.239				PASS
ExAC	Total	1,878	88,224	0.021				PASS
	African	1	7,614	1.313e-4				-
	East Asian	1,860	6,992	0.266				-
	European (Finnish)	0	4,554	0.0				-
	European (Non-Finnish)	3	48,388	6.200e-5				-
	Latino	8	7,302	0.001				-
	Other	3	668	0.004				-
	South Asian	3	12,706	2.361e-4				-

<https://togovar.biosciencedbc.jp>

公共DBの遺伝子発現を調べたい

サンプル、実験条件



遺伝子

1. リファレンスデータセット
2. 全てのデータセット

1. RefEx (Reference Expression dataset)



<http://refex.dbcls.jp/>

4つの異なる実験手法 (EST、GeneChip、CAGE、RNA-seq) によって得られた40種類の正常組織における遺伝子発現データを統合し並列に表現することで、手法間の比較とともに各遺伝子の発現量を直感的に比較することが可能なリファレンス(参照)データセット

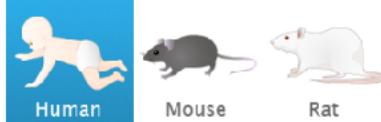


「RefExの使い方」

<http://doi.org/10.7875/togotv.2014.009>



Licensed under CC-BY 4.0 ©2018 HIDEKAZU BONO(DBCLS)

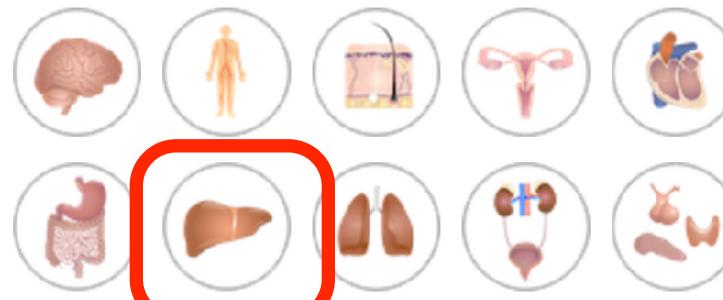


キーワードで検索

 検索

ex) troponin, ALB

組織特異的に発現する
遺伝子を見る



- cellular process
- biological regulation
- metabolic process

- multicellular organismal process
- response to stimulus
- developmental process

他のオントロジーを選ぶ

遺伝子オントロジー
Gene Ontology

遺伝子ファミリー
InterPro

- RNA recognition motif, RNP-1
- Pleckstrin homology
- Krueppel-associated box

- Protein kinase-like domain
- Zinc finger,C2H2-like
- GPCR,rhodopsin-like superfamily

他のファミリーを選ぶ

染色体

染色体領域を選ぶ

検索



結果一覧 470 件中 1 – 10 件を表示

10

最初

<

>

最後

リストをクリア

リストを見る 0

ダウンロード

ソート: Tissue Specificity, high

検索条件

遺伝子名

条件なし

組織

• 肝臓

オントロジー

条件なし

ファミリー

条件なし

その他のキー

条件なし

遺伝子名

3Dマップ

相対発現量



[mannose-binding lectin \(protein C\) 2, soluble \(opsonic defect\)](#)

リストに追加する

リストから削除する

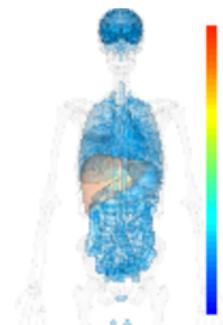
同義遺伝子名 Mannan-binding protein, MBL,
MGC116833, MBL2, MBP-C,
Mannose-binding protein C
precursor, MGC116832,
Mannose-binding lectin,
COLEC1, HSMBPC, MBP1

Refseq ID NM_000242

GeneID 4153

Unigene ID Hs.499674

Probe set ID 207256_at

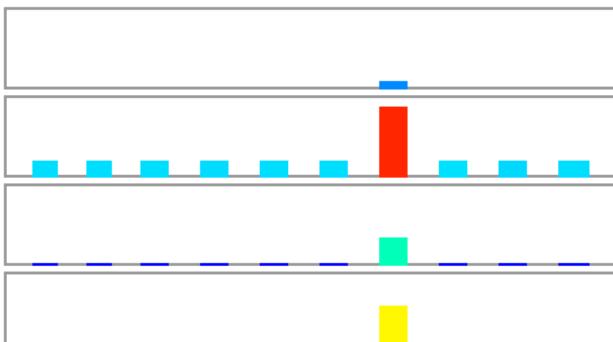


EST

GeneChip

CAGE

RNA-seq



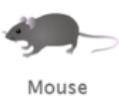
[fibrinogen alpha chain](#)

リストに追加する

リストから削除する



Human



Mouse



Rat

fibrinogen alpha chain

[詳細情報を見る](#)

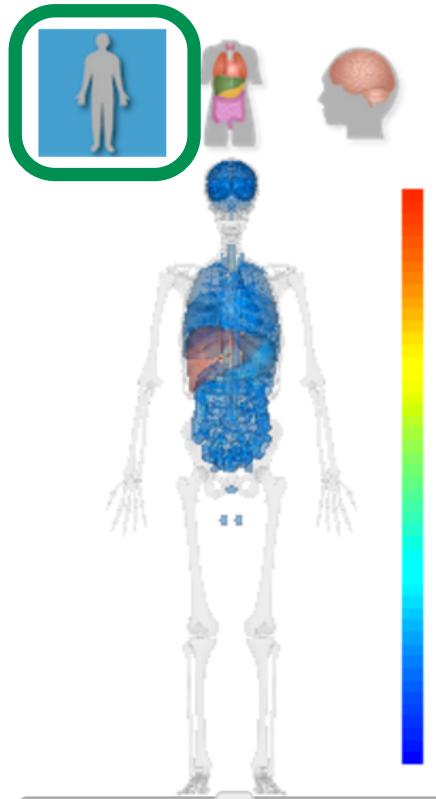
同義遺伝子名 MGC119423, FGA, fibrinogen alpha chain, Fibrinogen alpha chain precursor, Fib2, MGC119422, MGC119425

発現データ

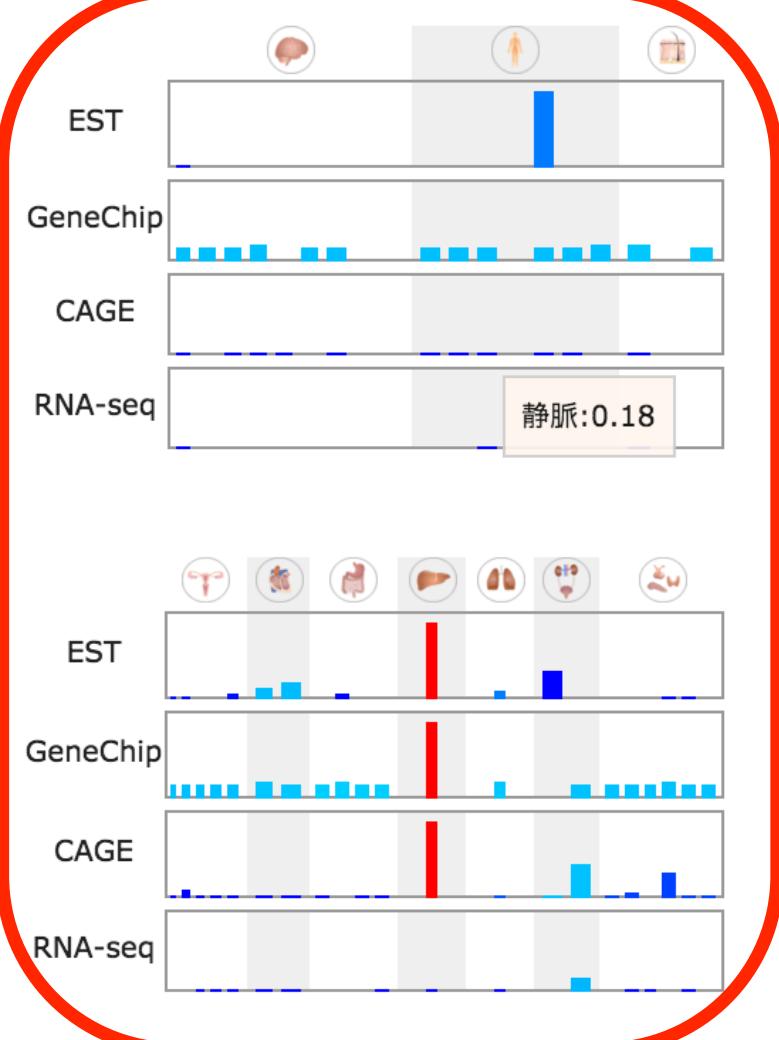
[正常組織・臓器 40分類](#)[細胞株・初代培養細胞・成体組織・胎児組織 \(FANTOM5 CAGE\)](#)

発現マップ on BodyParts3D?

相対発現量を、人体 3D 画像にマップしたものです。
Genechip 純粋40分類 の発現パターンを使用しています。

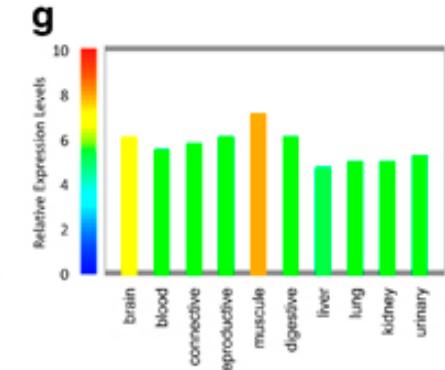
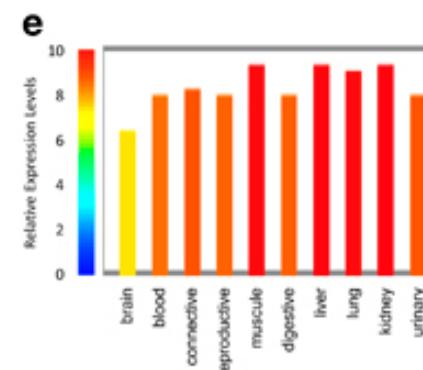
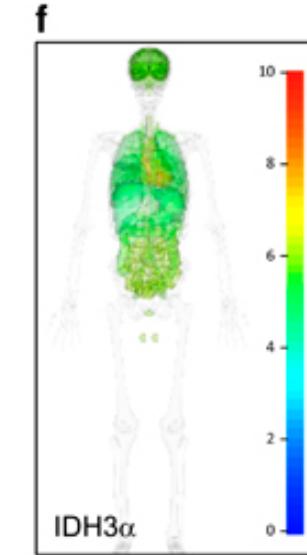
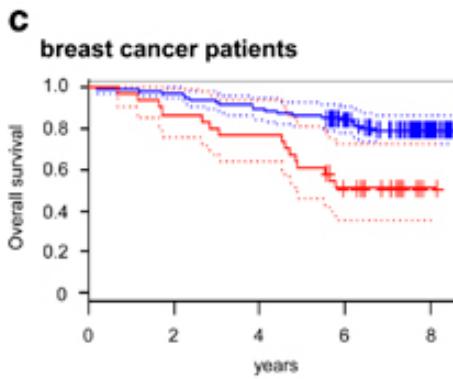
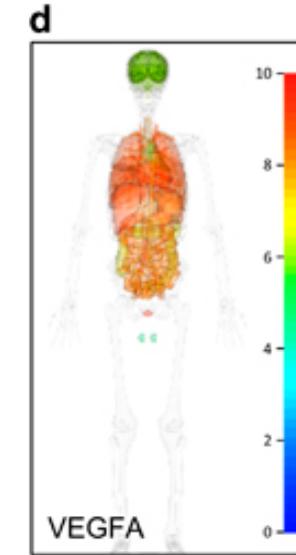
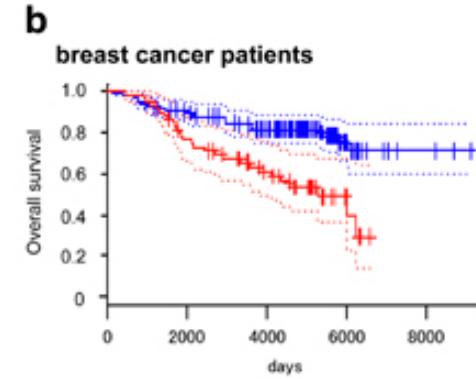
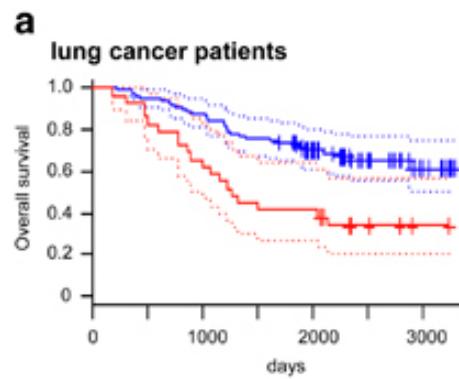
 皮膚・骨格筋を表示 アニメーション表示

組織40分類別データ ?

[Download](#)

RefEx use case

L Zeng, A Morinibu, M Kobayashi, Y Zhu, X Wang, Y Goto, C J Yeom, T Zhao, K Hirota, K Shinomiya, S Itasaka, M Yoshimura, G Guo, E M Hammond, M Hiraoka and H Harada *Oncogene* **34**, 4758-4766 (2015)



doi:10.1038/onc.2014.411



Licensed under CC-BY 4.0 ©2018 HIDEKASA BONO(DBCLS)

RefExデータ利用例：

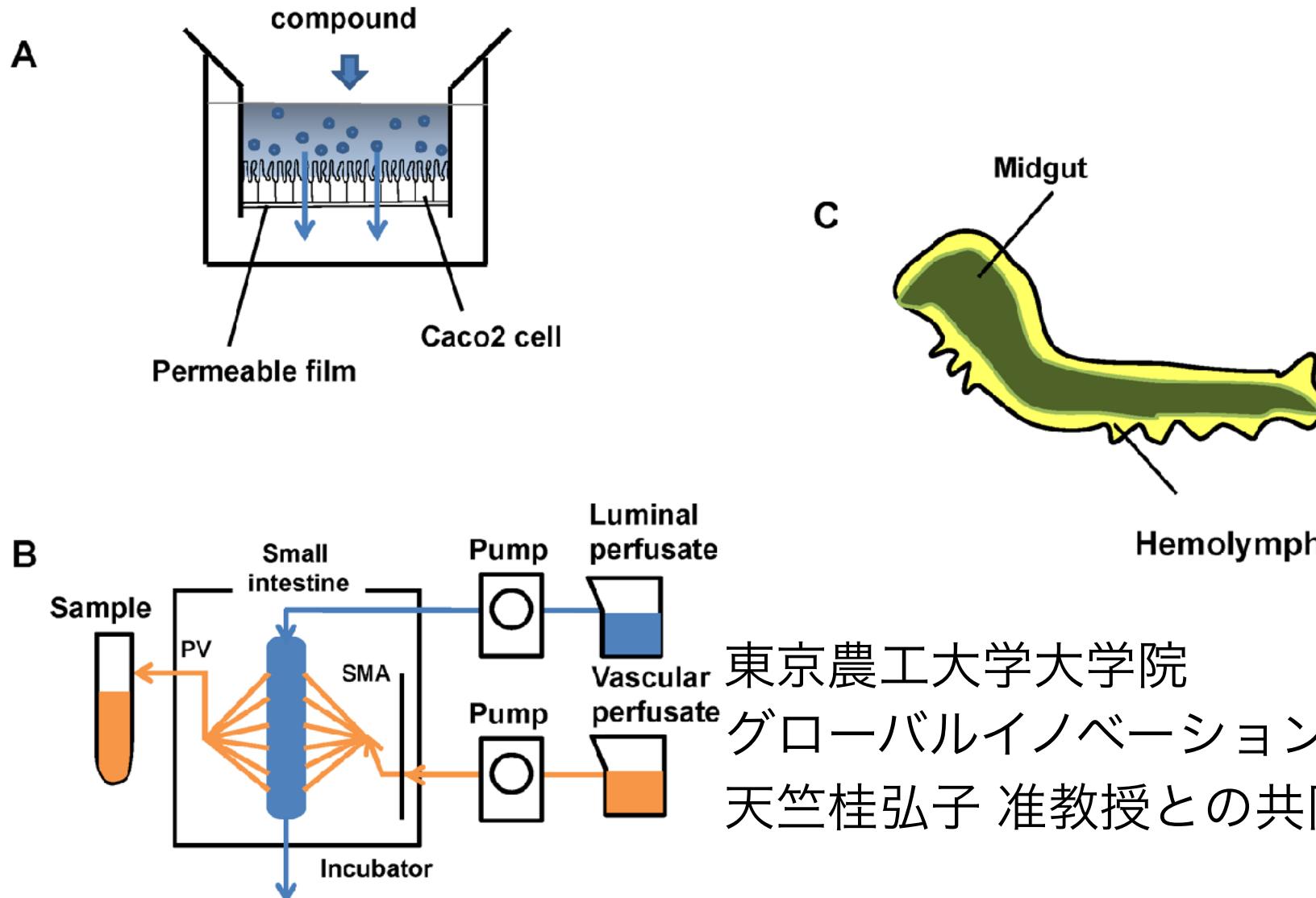
カイコモデル系を用いてヒト薬物吸収性を評価

Drug Discov Ther. 2018;12(1):7-15. (DOI: 10.5582/ddt.2018.01004)

Construction of a simple evaluation system for the intestinal absorption of an orally administered medicine using *Bombyx mori* larvae.

Fig.1

Ichino F, Bono H, Nakazato T, Toyoda A, Fujiyama A, Iwabuchi K, Sato R, Tabunoki H



非モデル生物には遺伝子機能アノテーションがない

ないものは作ればいい → Kaiko functional annotation pipeline

Tabunoki H et al. PLoS One 2013 8(7):e69130. DOI: 10.1371/journal.pone.0069130

```
tblastx -db Homo_sapiens.fa -query kaiko.fa
-outfmt 6 -evalue 1e-10 -max_target_seqs 1
```

B.mori	WT	op50	Sequence
Ka00003	0.1	0.5	CAAATAA.
Ka00005	0.2	-1.2	TAGCGA.
Ka00006	0.3	1.0	GGCTTC.
.....	



TBLASTX

Kaiko array

11,285 IDs in *B.mori* (5,854 *H.sapiens* transcript IDs)

<i>H.sapiens</i>	Sequence	GOID
ENST00000373371	ATTGGCTGC.	
ENST00000394878	ATGCCAGG.	
ENST00000277541	GCGCGTGT...	
.....



<i>B.mori</i>	<i>H.sapiens</i>	E-value	Description
Ka00003	ENST00000373371	5e-16	solute carrier family 2
Ka00005	ENST00000394878	2e-21	ribosomal protein, large P0
Ka00006	ENST00000277541	2e-12	notch 1
.....	

Conversion table



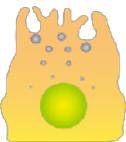
Licensed under CC-BY 4.0 ©2018 HIDEMASA BONO(DBCLS)

Togo picture gallery by DBCLS is Licensed under a Creative Commons 表示 2.1 日本 (c)

Comparative gene expression analysis of transporters in Caco-2 cells, human and *B.mori* intestine

公共遺伝子発現データセットを利用する

- Caco-2細胞



ヒト小腸



FANTOM5 human data in RefEx

Processed expression data of all samples for
CAGE human PRJDB3010 (FANTOM5)

<https://doi.org/10.6084/m9.figshare.4028613.v4>

- カイコ中腸



Original data

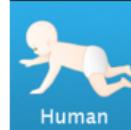
© 2017 DBCLS Togo Picture Gallery / CC-BY 4.0



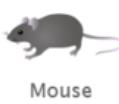
Licensed under CC-BY 4.0 ©2018 HIDEMASA BONO(DBCLS)

Table 1. Human transporter homologs expressed in the *B. mori* larval midgut

Gene symbol	Caco-2 (CAGE value)	Human (CAGE value)	<i>B. mori</i> TPM value)
<i>ABCA3</i>	2.4	2.2	81.5
<i>ABCA5</i>	0.8	4.2	0
<i>ABCA13</i>	0	0.2	0
<i>ABCB1</i>	2.7	5.3	0
<i>ABCB4</i>	0	0.8	0
<i>ABCB5</i>	0	0.5	13.6
<i>ABCB6</i>	2.5	1.8	8.8
<i>ABCB7</i>	3.1	3.2	1.4
<i>ABCB8</i>	2.6	2.8	1.7
<i>ABCB10</i>	2.9	3.2	2.9
<i>ABCC1</i>	2.4	2.2	0.1
<i>ABCC3</i>	3.2	4.6	0.2
<i>ABCC4</i>	3.7	2.5	40.3
<i>ABCC8</i>	0	0.8	0.4
<i>ABCC10</i>	2.4	2.6	0.2
<i>ABCD3</i>	3.6	3.6	0.5
<i>ABCG1</i>	0	3.7	2.3
<i>ABCG2</i>	2.8	5.2	0
<i>ABCG4</i>	0	0.2	1.2
<i>ABCG5</i>	0	4.5	0.8
<i>ABCG8</i>	0	4.7	0.1
<i>SLC2A8</i>	4.2	3.2	2.4
<i>SLC15A1</i>	2.1	5.9	0.4
<i>SLC15A2</i>	0.5	0.1	17.4
<i>SLC22A1</i>	0	0	0.2
<i>SLC22A3</i>	0.2	1.5	6.2
<i>SLC22A4</i>	0.5	2.7	9.2
<i>SLC22A5</i>	2.2	3.8	1.3
<i>SLC22A6</i>	0	0	220.8
<i>SLC22A12</i>	0	0	6.0
<i>SLC22A13</i>	0	0.1	6.8
<i>SLC22A15</i>	0.1	0.8	0
<i>SLC22A16</i>	0	0	0.2
<i>SLCO3A1</i>	0	1.7	0.1
<i>SLCO4A1</i>	1.6	2.1	0
<i>SLCO5A1</i>	0	0.2	0.8
<i>SVOP</i>	0	0.3	0.2



Human



Mouse



Rat

fibrinogen alpha chain

[詳細情報を見る](#)

同義遺伝子名 MGC119423, FGA, fibrinogen alpha chain, Fibrinogen alpha chain precursor, Fib2, MGC119422, MGC119425

発現データ

[正常組織・臓器 40分類](#)[細胞株・初代培養細胞・成体組織・胎児組織 \(FANTOM5 CAGE\)](#)

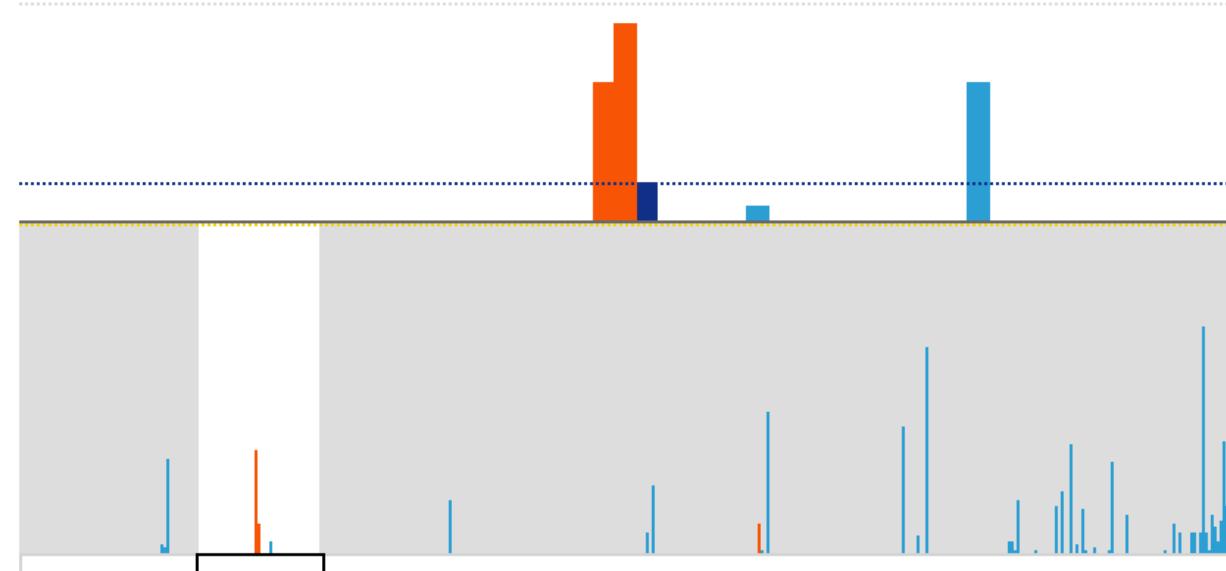
hepat

1/9

[FANTOM5 CAGEのサンプル情報一覧は\[こちら\]\(#\)](#)

hepatoma cell line:Li-7

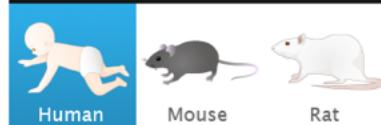
1.32:cell line



詳細情報

[IDs](#) ?[遺伝子オントロジー \(GO ID\)](#) ?

OCT4 in RefEx-FANTOM5



POU class 5 homeobox 1

[詳細情報を見る](#)

同義遺伝子名 Octamer-binding transcription factor 3, Oct-3, MGC22487, Oct4, OTF4, OTF3, POU domain, class 5, transcription factor 1, POU5F1, OCT3, OCT4, Oct-4

発現データ

正常組織・臓器 40分類

細胞株・初代培養細胞・成体組織・胎児組織 (FANTOM5 CAGE)

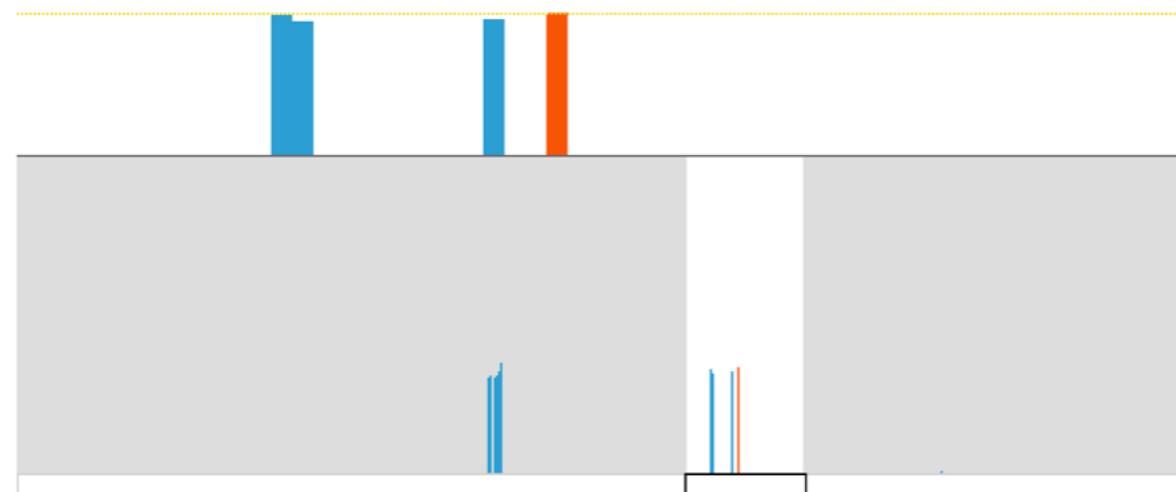
ips

1/1 ↑ ↓ go

[FANTOM5 CAGEのサンプル情報一覧はこちら](#)

mesenchymal precursor cell - bone marrow

0:primary cell



2. すべてのデータセット=公共遺伝子発現DB

NCBI Gene Expression Omnibus (GEO)

Browse Content

Repository Browser

DataSets: 4348

Series:  101765

Platforms: 18854

Samples: 2623981

EBI ArrayExpress

Data Content

Updated today at 03:00

- 71255 experiments
- 2292202 assays
- 46.83 TB of archived data

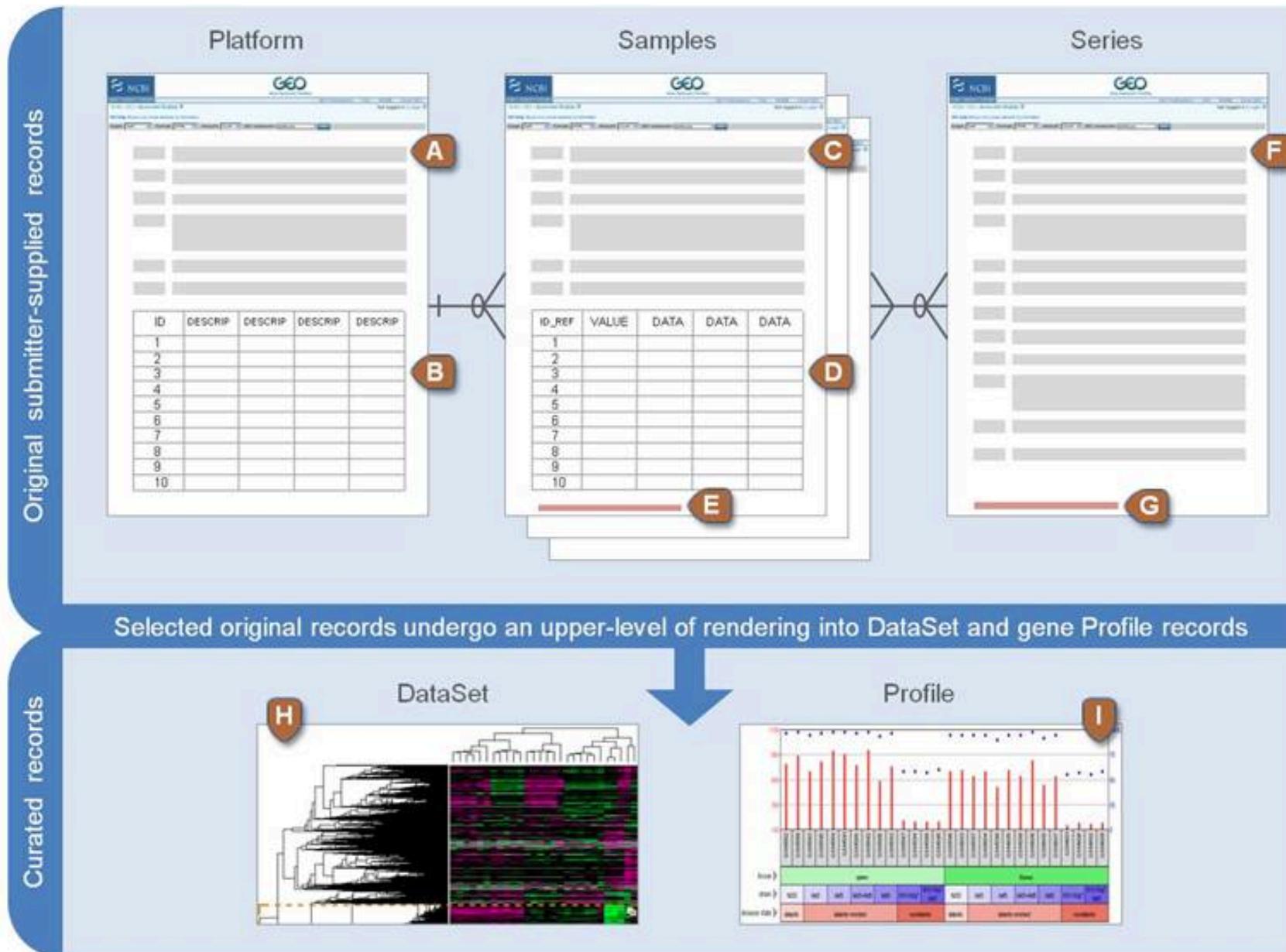
As of 2018/08/28



Licensed under CC-BY 4.0 ©2018 HIDEMASA BONO(DBCLS)

GEO (Gene Expression Omnibus)

NCBIが提供・維持管理している遺伝子発現情報のDB



データバンク統合目次: GEO

遺伝子発現バンク(GEO)目次 バージョン: 2011-05-21 [English page](#)

NCBI Gene Expression Omnibus (GEO) に登録されているデータを、測定技術と材料の属性に基づいて整理しました。

登録データリスト 国別登録データ分布 登録データ推移 登録データ全容 ヘルプ

英文検索

データ単位: [データセット / サンプル / プラットフォーム] 単位の説明>>

RSS Atom

各タブ内に表示される数値は、そのタブ分類に属するデータ数です。

ヒト (11,004)	霊長 (108)	齧歯 (7,581)	哺乳 (463)	脊椎 (680)	無脊椎 (2,412)	植物 (4,454)	バクテリア	ウィルス	ファージ	未分類 (113)	すべて (28,928)
--------------------------------	-----------------------------	-------------------------------	-----------------------------	-----------------------------	--------------------------------	-------------------------------	-----------------------	----------------------	----------------------	------------------------------	---------------------------------

SAGE Niall (220)	SAGE Rsal (1)	SAGE Sau3A (16)	MPSS (43)	GeneChip (11,221)	タイリングアレイ (2,561)	cDNAアレイ (5,115)	オリゴアレイ (6,989)	ビーズアレイ (1,147)	タンパク質アレイ (32)	抗体アレイ (22)	RT-PCR (89)	HT-Seq (1,414)	その他 (47)	すべて (28,928)
-------------------------------------	----------------------------------	------------------------------------	------------------------------	--------------------------------------	-------------------------------------	------------------------------------	-----------------------------------	-----------------------------------	----------------------------------	-------------------------------	--------------------------------	-----------------------------------	-----------------------------	---------------------------------

1 | 2 | 3 | 4 | 5 > [562]

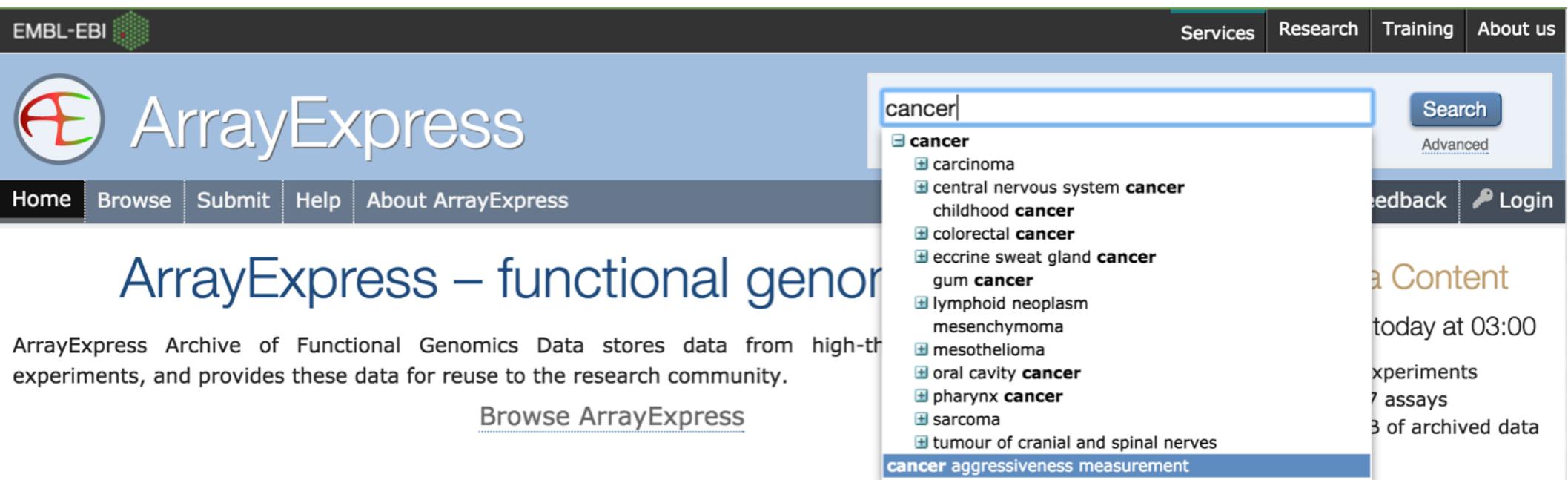
タイトル	プラットフォーム	登録機関	登録日	生物種	データサイズ (プローブ数×サンプル数)	測定サンプル										NCBI FTP サイト						
						動物					植物											
						脳	血	結合	生殖	筋	消化	肝	肺	腎	分泌	胎児	地上構造	若い地上構造	根	成長点	花・生殖	種子・果実
1 Neurofibromin (Nf1) is required for skeletal muscle development (GSE29343)	[GeneChip] [MoGene-1_0-st] Affymetrix Mouse Gene 1.0 ST Array [transcript (gene) version] (GPL6246)	Max Planck Institute	2011-05-17	ハツカネズミ (Mus musculus)	284,456 (35,557×8)																	by_platform by_series
2 Gene expression profiling in BCR/ABL expressing LSCs and BCR/ABL expressing Alox5-/LSCs (GSE29347)	[GeneChip] [MoGene-1_0-st] Affymetrix Mouse Gene 1.0 ST Array [transcript (gene) version] (GPL6246)	Worcester	2011-05-17	ハツカネズミ (Mus musculus)	213,342 (35,557×6)																	6 by_platform by_series
3 Gene expression profiling in WT and Alox15-/ HSCs (GSE29348)	[GeneChip] [Mouse430_2] Affymetrix Mouse Genome 430 2.0 Array (GPL1261)	Worcester	2011-05-17	ハツカネズミ (Mus musculus)	180,404 (45,101×4)																	4 by_platform by_series
4 Expression data from colon fibroblasts treated with Sonic hedgehog homolog (SHH) (GSE29316)	[GeneChip] [HG-U133_Plus_2] Affymetrix Human Genome U133 Plus 2.0 Array (GPL570)	Genentech	2011-05-16	ヒト (Homo sapiens)	328,050 (54,675×6)																	by_platform by_series
5 Expression data from diclofenac-treated yeast cells (GSE29331)	[GeneChip] [Yeast_2] Affymetrix Yeast Genome 2.0 Array (GPL2529)	Vrije Universiteit	2011-05-16	出芽酵母 (Saccharomyces cerevisiae)	109,280 (10,928×10)																	10 by_platform by_series



Licensed under CC-BY 4.0 ©2017 HIDEMASA BONO (DBCLS)

EBIが提供・維持管理している遺伝子発現情報のDB

- NCBI GEOのデータも取り込んでいた
→ こちらをみれば両方が検索できた
- が、2017年10月にそれを止めるとアナウンス
- インターフェースが使いやすい



The screenshot shows the ArrayExpress homepage with a search bar containing the term "cancer". Below the search bar is a list of search results, each preceded by a small blue square icon with a white symbol. The results include various types of cancer and related terms.

Search Result
cancer
carcinoma
central nervous system cancer
childhood cancer
colorectal cancer
eccrine sweat gland cancer
gum cancer
lymphoid neoplasm
mesenchymoma
mesothelioma
oral cavity cancer
pharynx cancer
sarcoma
tumour of cranial and spinal nerves
cancer aggressiveness measurement

ArrayExpress: 関連語もハイライト

Search results for **cancer**

Page 1 2 3 4 5 6 .. 657

Showing 1 - 25 of 16403 experiments

Page size 25 50 100 250 500

Accession	Title	Type	Organism	Assays	Released	Processed	Raw	Views	Atlas
E-MTAB-6488	Gene expression profiling of 48 primary medulloblastoma samples	transcription profiling by array	Homo sapiens	48	Yesterday	-		-	-
E-MTAB-6371	Genotyping by array of 123 IDH WT glioblastomas	genotyping by array	Homo sapiens	123	Yesterday	-		-	-
E-MTAB-3178	Transcriptional profiling of 5T33MM cells treated <i>in vivo</i> with quisinostat, decitabine or the combination	transcription profiling by array	Mus musculus	16	26/02/2018			260	
E-MTAB-5761	Gene expression profiling of peripheral blood mononuclear cells (PBMCs) 8 hours after exposure to 1 Gy of carbon or iron ions	transcription profiling by array	Homo sapiens	16	21/02/2018	-		23	-
E-MTAB-6265	Transcription profiling by RNA-seq of murine colon tumours after <i>in situ</i> depletion of Nuak1	RNA-seq of coding RNA	Mus musculus	12	19/02/2018	-		28	-
E-MTAB-6264	Comparison of the transcriptomic impact of NRF2 depletion with that of NUAK1 depletion in SW480 colorectal cancer cells	RNA-seq of coding RNA	Homo sapiens	12	19/02/2018	-		24	-
E-MTAB-6401	Microarray transcriptome profiling of peripheral T-cell lymphomas in two groups differentiated by Twist and Slug protein expression	transcription profiling by array	Homo sapiens	12	11/02/2018			96	-
E-MTAB-6470	MicroRNA profiling by array of oral squamous cell cancer (OSCC) surgical margins defined by narrow band imaging	microRNA profiling by array	Homo sapiens	44	09/02/2018			39	-
E-MTAB-6382	RNA-seq as a global measure of the similarity between human pluripotent stem cell and fetal liver derived B cell hierarchies	RNA-seq of coding RNA	Homo sapiens	47	08/02/2018			56	-
E-MTAB-6296	microRNAs as predictive biomarkers of response to sunitinib or pazopanib in patients with metastatic renal cell carcinoma	microRNA profiling by array	Homo sapiens	60	08/02/2018	-		64	-

ArrayExpress: 'oral cancer'で検索、view でsort



Home Browse Submit Help About ArrayExpress

colon cancer

Examples: E-MEXP-31, cancer, p53, Geuvadis



advanced search

Contact Us

Login

Filter search results

Show more data from EMBL-EBI

Search results for colon cancer

Page 1 2 3 4 5 6 .. 38

Showing 1 - 25 of 950 experiments

Page size 25 50 100 250 500

Accession	Title	Type	Organism	Assays	Released	Processed	Raw	Views	atlas
E-MTAB-513	RNA-Seq of human individual tissues and mixture of 16 tissues (Illumina Body Map)	RNA-seq of coding RNA	Homo sapiens	48	05/05/2011	-		66751	
E-MTAB-62	Human gene expression atlas of 5372 samples representing 369 different cell and tissue types, disease states and cell lines	transcription profiling by array	Homo sapiens, Mus musculus	5372	04/08/2010			45664	
E-MTAB-3732	A comprehensive human expression map	transcription profiling by array	Homo sapiens	27871	23/07/2015		-	19758	
E-MTAB-2706	RNA-seq of 675 commonly used human cancer cell lines	RNA-seq of coding RNA	Homo sapiens	675	25/11/2014	-		18968	
E-MTAB-2836	RNA-seq of coding RNA from tissue samples of 122 human individuals representing 32 different tissues	RNA-seq of coding RNA	Homo sapiens	198	14/01/2015	-		17622	
E-MTAB-38	Genotyping of human cancer cell lines	genotyping by array	Homo sapiens	676	17/11/2008	-		14641	
E-MTAB-37	Transcriptomics for Cancer Cell Line Project	transcription profiling by array	Homo sapiens	950	01/07/2008			12338	

ArrayExpress: 詳細画面(E-MTAB-3732)

[Home](#) | [Browse](#) | [Submit](#) | [Help](#) | [About ArrayExpress](#)
[Contact Us](#)
 [Login](#)

ARRAYEXPRESS / SEARCH RESULTS FOR "COLON CANCER" / E-MTAB-3732

E-MTAB-3732 - A comprehensive human expression map

Status	<i>Submitted on 23 May 2015, released on 23 July 2015, last updated on 1 April 2016</i>								
Organism	Homo sapiens								
Samples (27887)	Click for detailed sample information and links to data <p>└ found inside: (pool of 16 cancer cell lines), acute monocytic leukaemia cell line, adrenocortical carcinoma cell line, adult T-cell leukaemia cell line, alveolar cell carcinoma cell line, AML cell line, B-cell lymphoma cell line, bone sarcoma cell line, brain cancer cell line, breast cancer cell line, breast tumor cell, breast tumor cell line, bronchioalveolar carcinoma cell line, Burkitt lymphoma cell line, cancer cell lines, cell line derived from primary cancer associated fibroblasts, cell line derived from primary pancreatic ductal adenocarcinoma, cervical carcinoma cell line, chondrosarcoma cell line, chronic lymphocytic leukemia cell, ...</p>								
Protocols (1)	Click for detailed protocol information								
Description	A compiled human gene expression, ontology-annotated dataset from publicly available data including 27887 Affymetrix HG-U133Plus2 arrays, filtered for quality control. The dataset contains samples from healthy individuals, from individuals with disease (including cancer) and cell lines.								
Experiment types	transcription profiling by array, array specific design, cell type comparison design, disease state design, organism part comparison design								
Contact	Aurora Torrente <aurora@ebi.ac.uk>								
Citation	Identification of Cancer Related Genes Using a Comprehensive Map of Human Gene Expression . Aurora Torrente, Margus Lukk, Vincent Xue, Helen Parkinson, Johan Rung, Alvis Brazma. <i>PLOS ONE</i> 11(6):e0157484 (2016)								
MIAME	— * * * *								
Platforms	Platforms								
Protocols	Protocols								
Variables	Variables								
Processed	Processed								
Raw	Raw								
Files	<table> <tbody> <tr> <td>Investigation description</td><td> E-MTAB-3732.idf.txt</td></tr> <tr> <td>Sample and data relationship</td><td> E-MTAB-3732.sdrf.txt</td></tr> <tr> <td>Processed data (1)</td><td> E-MTAB-3732.processed.1.zip</td></tr> <tr> <td>Additional data (1)</td><td> E-MTAB-3732.additional.1.zip</td></tr> </tbody> </table>	Investigation description	E-MTAB-3732.idf.txt	Sample and data relationship	E-MTAB-3732.sdrf.txt	Processed data (1)	E-MTAB-3732.processed.1.zip	Additional data (1)	E-MTAB-3732.additional.1.zip
Investigation description	E-MTAB-3732.idf.txt								
Sample and data relationship	E-MTAB-3732.sdrf.txt								
Processed data (1)	E-MTAB-3732.processed.1.zip								
Additional data (1)	E-MTAB-3732.additional.1.zip								
	Click to browse all available files								

Genomic Expression Archive (GEA)



<https://www.ddbj.nig.ac.jp/gea/>

DDBJ Services ▾

Login & Submit Contact English

Genomic Expression Archive

DDBJ Center Web Sites

Google カスタム検索



[Home](#) [Submission Overview ▾](#) [FAQ](#) [Search \(AOE\) ▾](#) [Downloads](#) [About GEA](#)

Genomic Expression Archive (GEA) は遺伝子発現、エピジェネティクスやジエノタイピング SNP アレイ等の機能ゲノミクスデータのための公的データベースです。

マイクロアレイとシークエンスによるデータをそれぞれ [MIAME](#) と [MINSEQE](#) ガイドラインに従い [MAGE-TAB](#) 形式で受け付けています。 GEA は Experiment に対して E-GEAD-n、アレイデザインに対して A-GEAD-n 形式のアクセス番号を発行しています。

GEA から公開されたデータは [EBI ArrayExpress](#) にミラーリングされる予定です。

Search

[getentry](#)

[ARSA](#)

[DRA Search](#)

[TSearch](#)

[BLAST](#)

Analysis

[Vector Screening System](#)

[ClustalW](#)

[WABI \(Web API for Biology\)](#)

[Read Annotation Pipeline](#)

[DDBJ FTP Site](#)

Databases

[Annotated/Assembled Sequences \(DDBJ\)](#)

[Sequence Read Archive \(DRA\)](#)

[Genomic Expression Archive \(GEA\)](#)

[BioProject](#)

[BioSample](#)

[Japanese Genotype-phenotype Archive \(JGA\)](#)

[Submission portal D-way](#)

NIG SuperComputer

[NIG SuperComputer](#)

DDBJ Information

[講習会](#)

[DDBJ RSS](#)

[DDBJ on Twitter](#)

[DDBJ on facebook](#)

[DDBJ on Youtube](#)

[DDBJ on SlideShare](#)

Partners

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構
国立遺伝学研究所

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構
Research Organization of Information and Systems

JBI portal
Japan alliance for Bioscience Information

NBDC
National Bioscience DataBase Center

DBCLS
Database Center for Life Science

PDBj
Protein Data Bank Japan

AOE: index of ArrayExpress + GEO + GEA



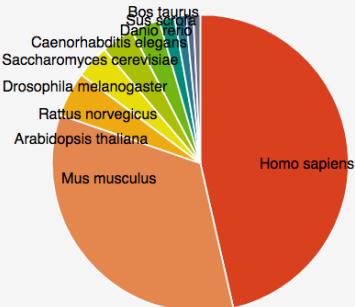
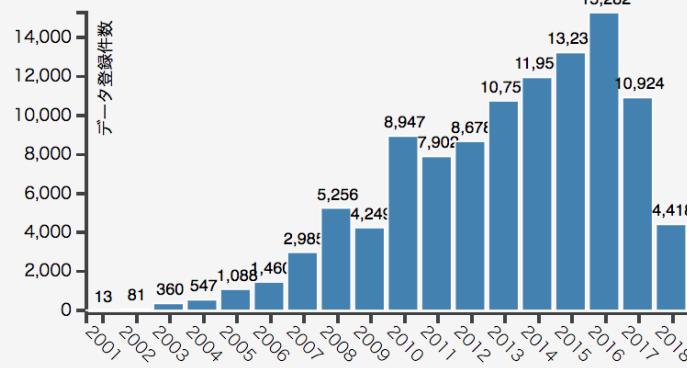
登録データランキング

データリスト

使い方

生物種別登録データランキング

選択した項目でリストを表示



1	Homo sapiens	39,474	
2	Mus musculus	28,773	
3	Arabidopsis thaliana	4,171	
4	Rattus norvegicus	3,117	
5	Drosophila melanogaster	3,010	
6	Saccharomyces cerevisiae	2,677	
7	Caenorhabditis elegans	1,429	
8	Danio rerio	1,054	
9	Sus scrofa	685	
10	Bos taurus	645	

[show more](#)

Togo picture gallery by DBCLS is licensed under a [Creative Commons Attribution 2.1 Japan license \(c\)](#)



Licensed under CC-BY 4.0 ©2018 HIDEKASA BONO(DBCLS)

<http://aoe.dbcls.jp/>

Search with keyword ‘hypoxia’



hypoxia

検索

English

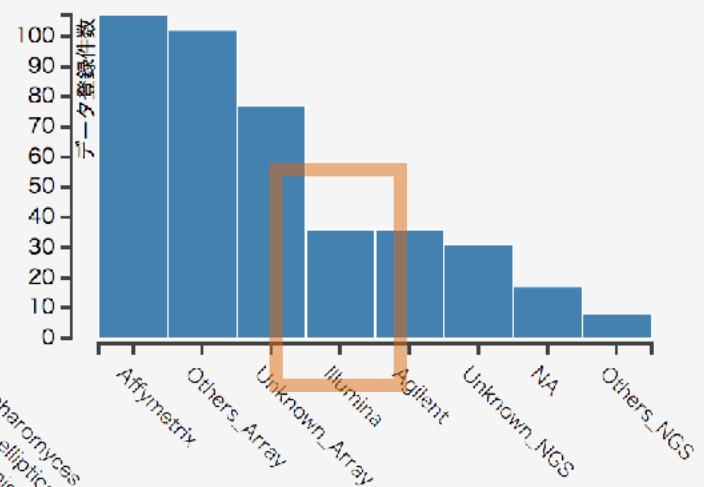
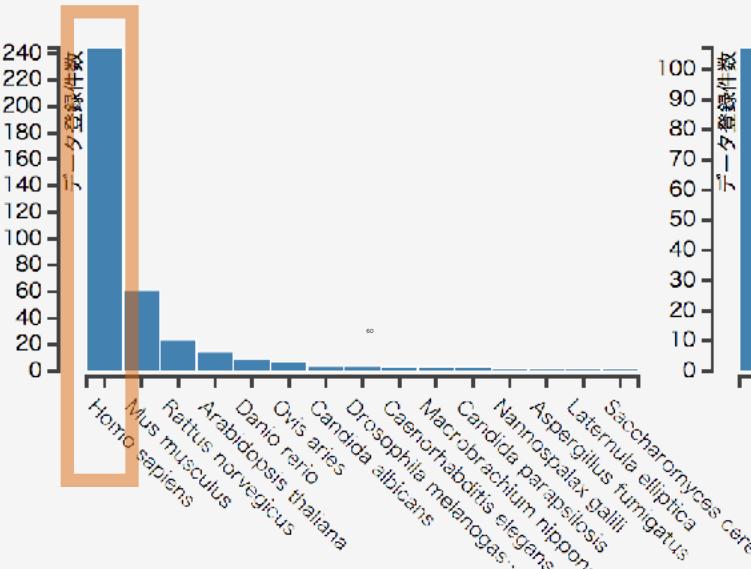
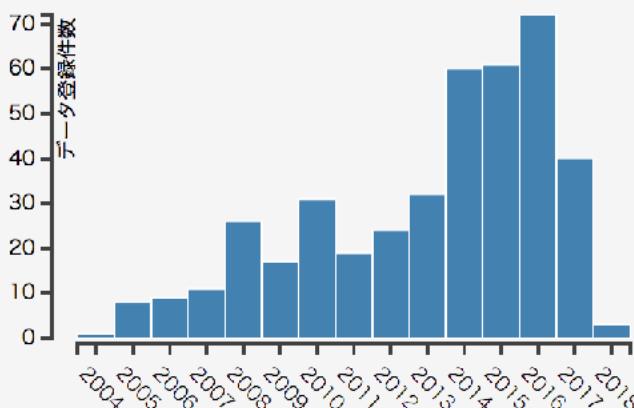
登録データランキング

データリスト

使い方

 hypoxia の検索結果 (414件)

選択した項目でリストを表示



Filter ‘Homo sapiens’ + Illumina



hypoxia

検索

English

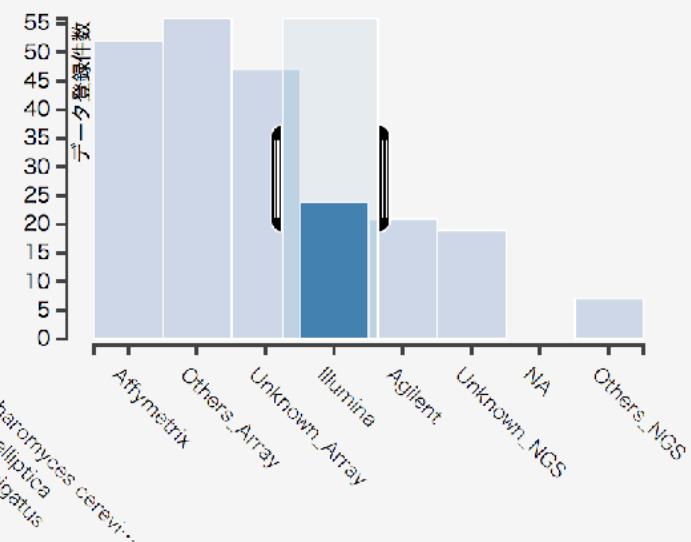
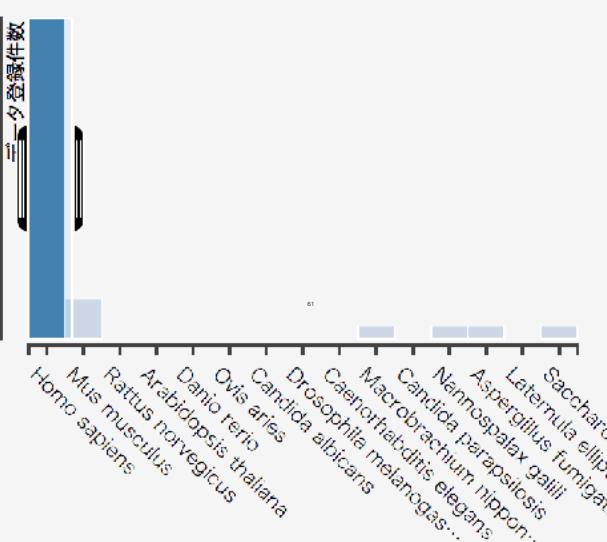
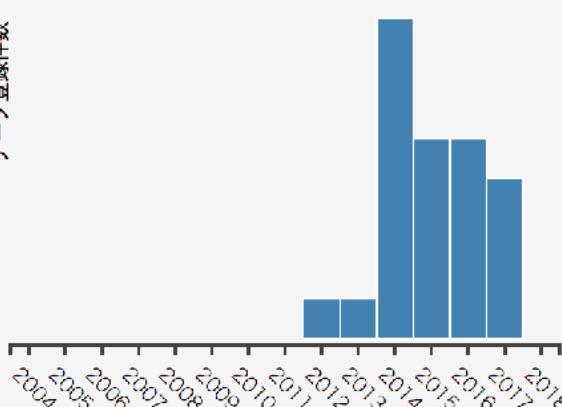
登録データランキング

データリスト

使い方

hypoxia の検索結果 (414件)

選択した項目でリストを表示



List filtered entries (‘hypoxia’ + human + Illumina)

[登録データランキング](#)
[データリスト](#)
[使い方](#)

Select Organism 25

ArrayExpress	Project	GEO	Description	Organism	Array Group	Technology	Instrument	Last update
NA	PRJNA421706	GSE107848	Systematic Analysis of Transcriptomic Profile of Renal C...	Homo sapiens	NA	sequencing ass...	NextSeq 500	2017-12-08
NA	PRJNA412005	GSE104193	Hypoxia-mediated translational activation of ITGB3 in br...	Homo sapiens	NA	sequencing ass...	Illumina HiSeq ...	2017-09-25
NA	PRJNA407731	GSE103940	Integration of metabolomics and transcriptomic expressi...	Homo sapiens	NA	sequencing ass...	Illumina HiSeq ...	2017-09-18
NA	PRJNA363011	GSE93988	Gene expression in PANC-1 and AsPC-1 human pancre...	Homo sapiens	NA	sequencing ass...	Illumina HiSeq ...	2017-01-24
E-MTAB-4264	NA	NA	Tuning the transcriptional response to hypoxia through ...	Homo sapiens	Others	sequencing ass...	Illumina HiSeq ...	2016-10-25
E-GEOD-76743	PRJNA9558	GSE76743	Implication of Long noncoding RNAs in the endothelial c...	Homo sapiens	Others	sequencing ass...	Illumina HiSeq ...	2016-08-25
E-GEOD-81513	PRJNA9558	GSE81513	Splicing towards noncoding isoforms in colorectal carcin...	Homo sapiens	Others	sequencing ass...	Illumina HiSeq ...	2016-07-28
NA	PRJNA326167	GSE83501	Human Single Cells - Local lung hypoxia determines epit...	Homo sapiens	NA	sequencing ass...	Illumina HiSeq ...	2016-06-19
E-GEOD-81579	PRJNA9558	GSE81579	Transcriptome analysis of human cumulus cells reveals ...	Homo sapiens	Others	sequencing ass...	Illumina HiSeq ...	2016-05-19
NA	PRJNA297441	GSE73625	Expression profiles of microRNAs in Glioma-Initiating Ce...	Homo sapiens	NA	sequencing ass...	Illumina HiSeq ...	2015-09-30
NA	PRJNA291093	GSE71401	Tumor hypoxia causes DNA hypermethylation by reduci...	Homo sapiens	NA	sequencing ass...	Illumina HiSeq ...	2015-07-27
E-GEOD-67237	PRJNA279384	GSE67237	Heterogeneous effects of massive hypoxia pathway acti...	Homo sapiens	Others	sequencing ass...	Illumina HiSeq ...	2015-07-10
E-GEOD-70330	PRJNA288326	GSE70330	ncRNA (non-coding RNA) signature in endothelial cells ...	Homo sapiens	Others	sequencing ass...	Illumina HiSeq ...	2015-07-01
NA	PRJNA285956	GSE69599	Transcriptome analysis of PC9 cells with gefitinib or/and ...	Homo sapiens	NA	sequencing ass...	Illumina HiSeq ...	2015-06-05
E-GEOD-60156	PRJNA9558	GSE60156	The oncogenic microRNA hsa-mir-155-5p targets the tra...	Homo sapiens	Others	sequencing ass...	Illumina HiSeq ...	2014-12-04
E-MTAB-2580	NA	NA	Effect of hypoxia on the Represser Element-1 Silencing ...	Homo sapiens	Others	sequencing ass...	Illumina HiSeq ...	2014-11-24
E-GEOD-61740	PRJNA262005	GSE61740	H3K27me3 ChIP-seq profiling in MCF7 cell lines under h...	Homo sapiens	Others	sequencing ass...	Illumina Geno...	2014-09-26
E-GEOD-59987	PRJNA257214	GSE59987	TET1 regulates hypoxia-induced epithelial-mesenchyma...	Homo sapiens	Others	sequencing ass...	Illumina HiSeq ...	2014-08-01
E-GEOD-59989	PRJNA257214	GSE59989	TET1 regulates hypoxia-induced epithelial-mesenchyma...	Homo sapiens	Others	sequencing ass...	Illumina HiSeq ...	2014-08-01



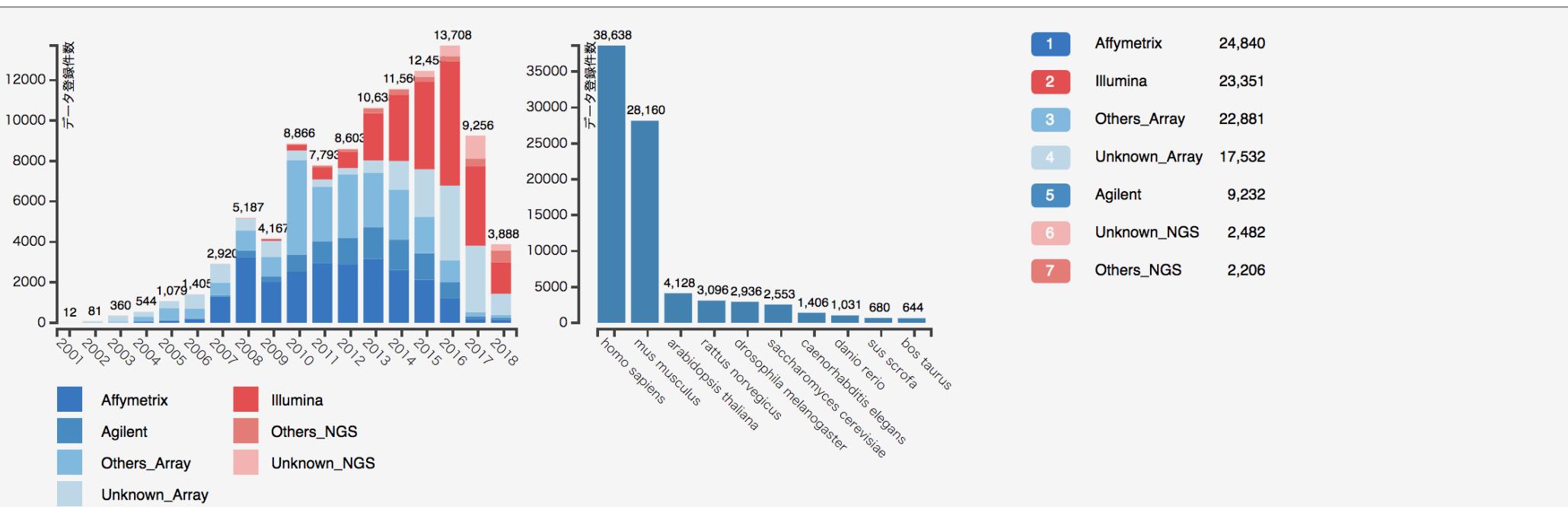
AOE

手法別登録データランキング



手法別登録データランキング

選択した項目でリストを表示



Licensed under CC-BY 4.0 ©2018 HIDEKASA BONO(DBCLS)

<http://aoe.dbcls.jp/>

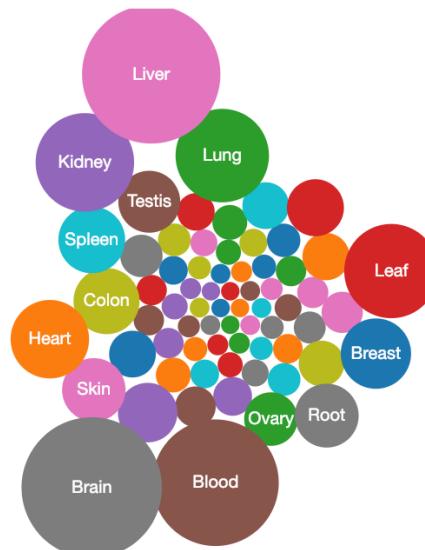
Organism, repository, gene, tissue, accession

Advanced Search

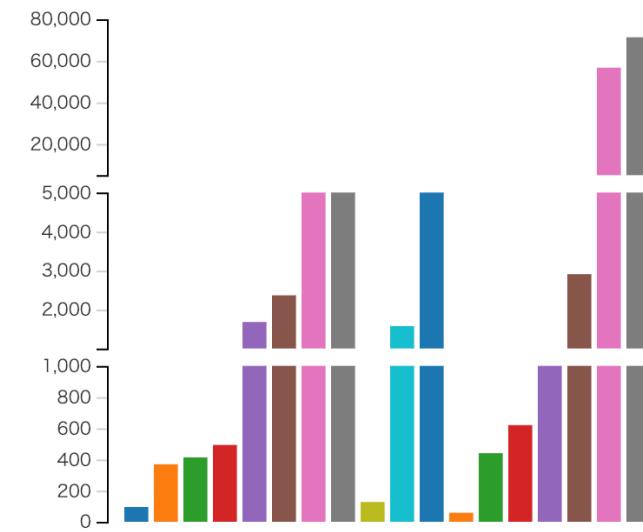
Examples: Cancer, Homo sapiens, Orbitrap, Q9HAU5, Phospho, Hela, PXD001416

biomodels further independent
database novel differentially
experiments series mechanisms
derived including regulation
target use refer extracted tumor
Overall sequencing known
more generated patients
disease samples revealed
expression molecular
pathways factor collected
effects sample obtained
keywords related transcriptome
binding

Description Sample Data



Tissues Organisms Diseases



Resources Omics

Latest Datasets

Most Accessed Datasets

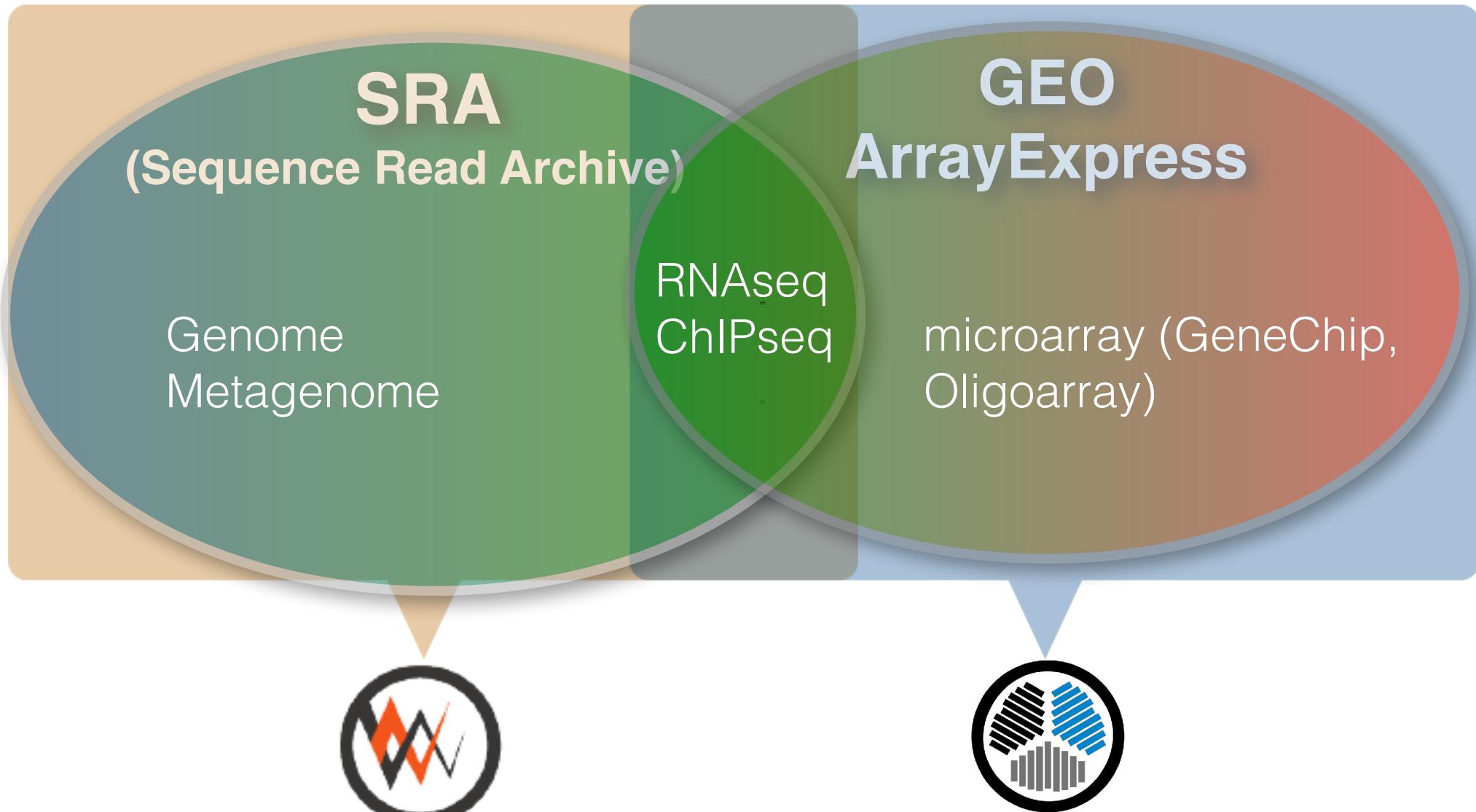
11.000 ↑
2,400 ↓



Licensed under CC-BY 4.0 ©2018 HIDEKASA BONO(DBCLS)

<https://doi.org/10.7875/togtv.2018.118>

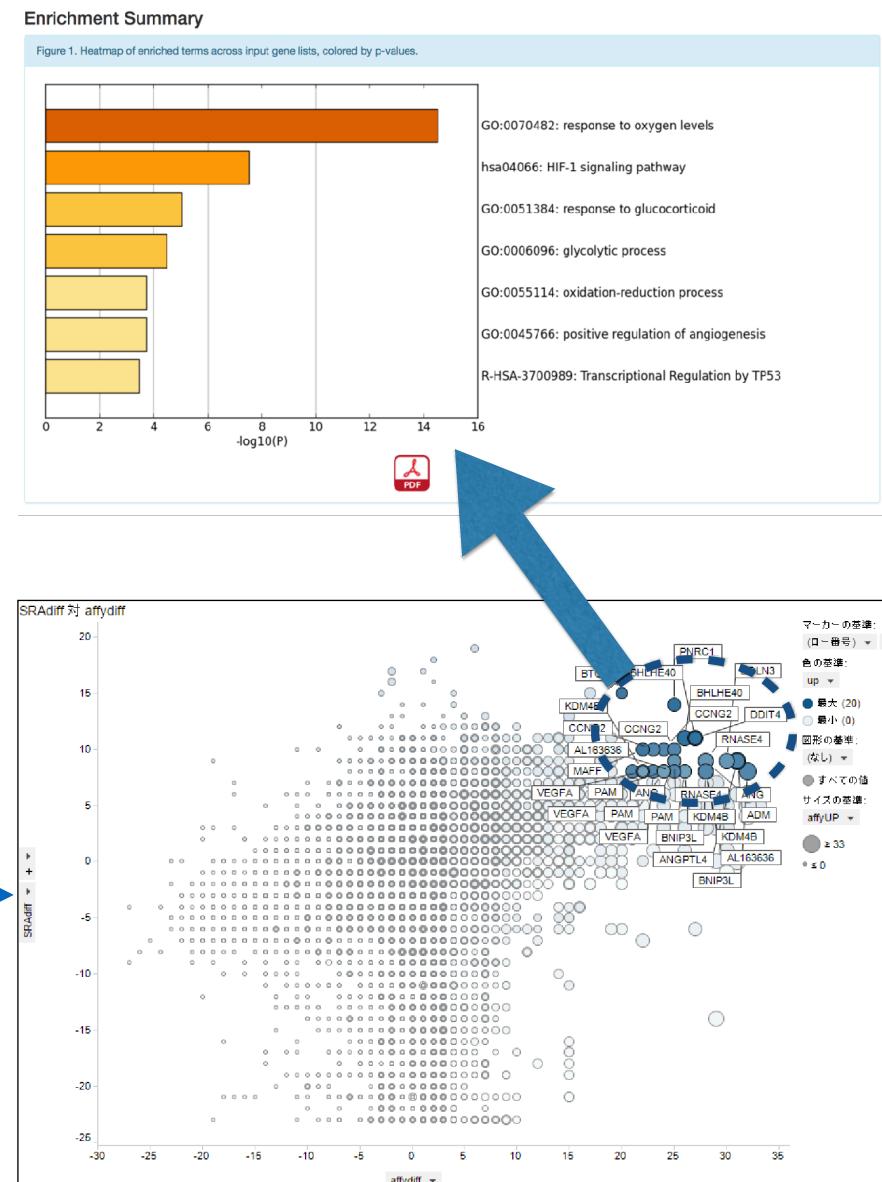
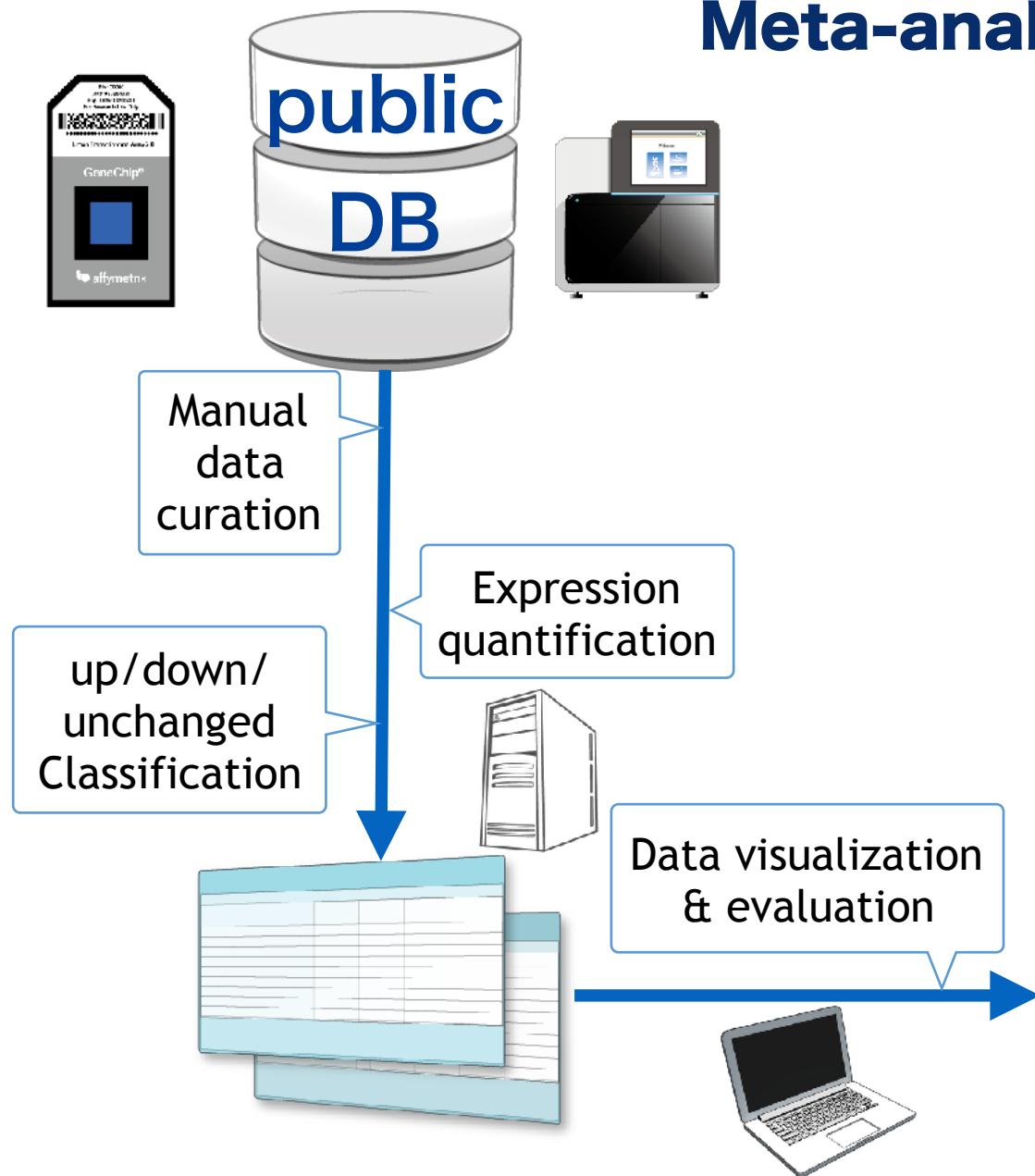
SRAとGEO,ArrayExpressの関係



低酸素(hypoxia)



Meta-analysis of hypoxic stress



© 2017 DBCLS Togo Picture Gallery / CC-BY 4.0

Bono H. *BioRxiv* <https://doi.org/10.1101/267310>

1. Data collection & curation (GeneChip)

- Searched by ‘hypoxia’ or ‘hypoxic’ in NCBI Gene Expression Omnibus (GEO)
 - Limit array type for ‘normalization’
 - Human: Affymetrix Human Genome U133 Plus 2.0 Array
<https://www.ncbi.nlm.nih.gov/geo/query/acc.cgi?acc=GPL570>
 - Mouse: Affymetrix Mouse Genome 430 2.0 Array
<https://www.ncbi.nlm.nih.gov/geo/query/acc.cgi?acc=GPL1261>
 - Pair ‘hypoxia vs normoxia’ experiment by manual curation

	curated hypoxia-normoxia pairs
human	37 pairs from 11 data series
mouse	53 pairs from 8 data series

Data collection & curation (RNA-seq)

- Manually collecting RNA-seq data using public DB
 - 23 pairs in 7 series from human

Hypoxia vs normoxia dataset in human (NGS) ★ 📁

bono@dbcls.rois.ac.jp

コメント 共有

ファイル 編集 表示 挿入 表示形式 データ ツール アドオン ヘルプ 変更内容をすべてドライブに保存しました

fx

	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
1	human	hypoxia(GSM)	normoxia(GSM)	SRP	hypoxia(SRX)	hypoxia(SRR)	normoxia(SRX)	normoxia(SRR)	single_or_paired	NGS	sample	hypoxia condition	
2	GSE70330	GSM1724090	GSM1724087	SRP059925	SRX1074658	SRR2079880	SRX1074655	SRR2079883	paired	Hiseq2000	HUVEC	0.1-0.2% O2	
3		GSM1724091	GSM1724088		SRX1074659	SRR2079881	SRX1074656	SRR2079884	paired	Hiseq2000	HUVEC	0.1-0.2% O2	
4		GSM1724092	GSM1724089		SRX1074660	SRR2079882	SRX1074657	SRR2079885	paired	Hiseq2000	HUVEC	0.1-0.2% O2	
5	GSE59987	GSM1463076	GSM1463078	SRP045156	SRX667431	SRR1533836	SRX667433	SRR1533838	single	Hiseq2000	FADU	1% O2	
6	GSE55391	GSM1335296	GSM1335295	SRP038987	SRX476317	SRR1177128	SRX476316	SRR1177127	single	Hiseq2500	SK-N-BE(2)	1% O2	
7	GSE44801	GSM1091924	GSM1091922	SRP019229	SRX248415	SRR771372	SRX248413	SRR771370	NA	AB SOLID 4 Syst	HeLa	1% O2	
8	E-MTAB-4264	MCF7_Hypoxia	MCF7_Normoxia_R2		ERX1622160	ERR1551404	ERX1622164	ERR1551408	paired	Hiseq2000	MCF7	0.5% O2	16h
9		MCF7_Hypoxia	MCF7_Normoxia_R2		ERX1622161	ERR1551405	ERX1622165	ERR1551409	paired	Hiseq2000	MCF7	0.5% O2	16h
10	GSE76743	GSM2037124	GSM2037122	SRP068307	SRX1527121	SRR3096874	SRX1527119	SRR3096872	paired	Hiseq2000	HUVEC	1% O2	24h
11		GSM2037125	GSM2037123		SRX1527122	SRR3096875	SRX1527120	SRR3096873	paired	Hiseq2000	HUVEC	1% O2	24h
12		GSM2037126	GSM2037128		SRX1527123	SRR3096876	SRX1527125	SRR3096878	paired	Hiseq2000	HUVEC	1% O2	48h
13		GSM2037127	GSM2037129		SRX1527124	SRR3096877	SRX1527126	SRR3096879	paired	Hiseq2000	HUVEC	1% O2	48h
14	GSE81513	GSM2155007	GSM2155004	SRP075272	SRX1769924	SRR3535659,SR	SRX1769921	SRR3535647,SR	paired	Hiseq2500	HCT116	1% O2	1h
15		GSM2155008	GSM2155005		SRX1769925	SRR3535663,SR	SRX1769922	SRR3535651,SR	paired	Hiseq2500	HCT116	1% O2	1h
16		GSM2155009	GSM2155006		SRX1769926	SRR3535667,SR	SRX1769923	SRR3535655,SR	paired	Hiseq2500	HCT116	1% O2	1h
17		GSM2155010	GSM2155004		SRX1769927	SRR3535671,SRR3535672,SRR3535673,SRR3535	paired			Hiseq2500	HCT116	1% O2	2h
18		GSM2155011	GSM2155005		SRX1769928	SRR3535675,SRR3535676,SRR3535677,SRR3535	paired			Hiseq2500	HCT116	1% O2	2h
19		GSM2155012	GSM2155006		SRX1769930	SRR3535679,SRR3535680,SRR3535681,SRR3535	paired			Hiseq2500	HCT116	1% O2	2h
20		GSM2155013	GSM2155004		SRX1769931	SRR3535683,SRR3535684,SRR3535685,SRR3535	paired			Hiseq2500	HCT116	1% O2	24h
21		GSM2155014	GSM2155005		SRX1769932	SRR3535687,SRR3535688,SRR3535689,SRR3535	paired			Hiseq2500	HCT116	1% O2	24h
22		GSM2155015	GSM2155006		SRX1769932	SRR3535691,SRR3535692,SRR3535693,SRR3535	paired			Hiseq2500	HCT116	1% O2	24h
23	E-MTAB-2580	MC1	MC3	ERP005876	ERX472413	ERR507061	ERX472421	ERR507060	single	Hiseq2000	HEK293	1% O2	24h
24		MC5	MC7		ERX472422	ERR507062	ERX472412	ERR507057	single	Hiseq2000	HEK293	1% O2	24h
25		MC9	MC11		ERX472416	ERR507058	ERX472415	ERR507063	single	Hiseq2000	HEK293	1% O2	24h
26	GSE68297	GSM1667181	GSM1667173							Ion Torrent Proto	HCT116	1% O2	24h
27		GSM1667182	GSM1667174							Ion Torrent Proto	HCT116	1% O2	24h

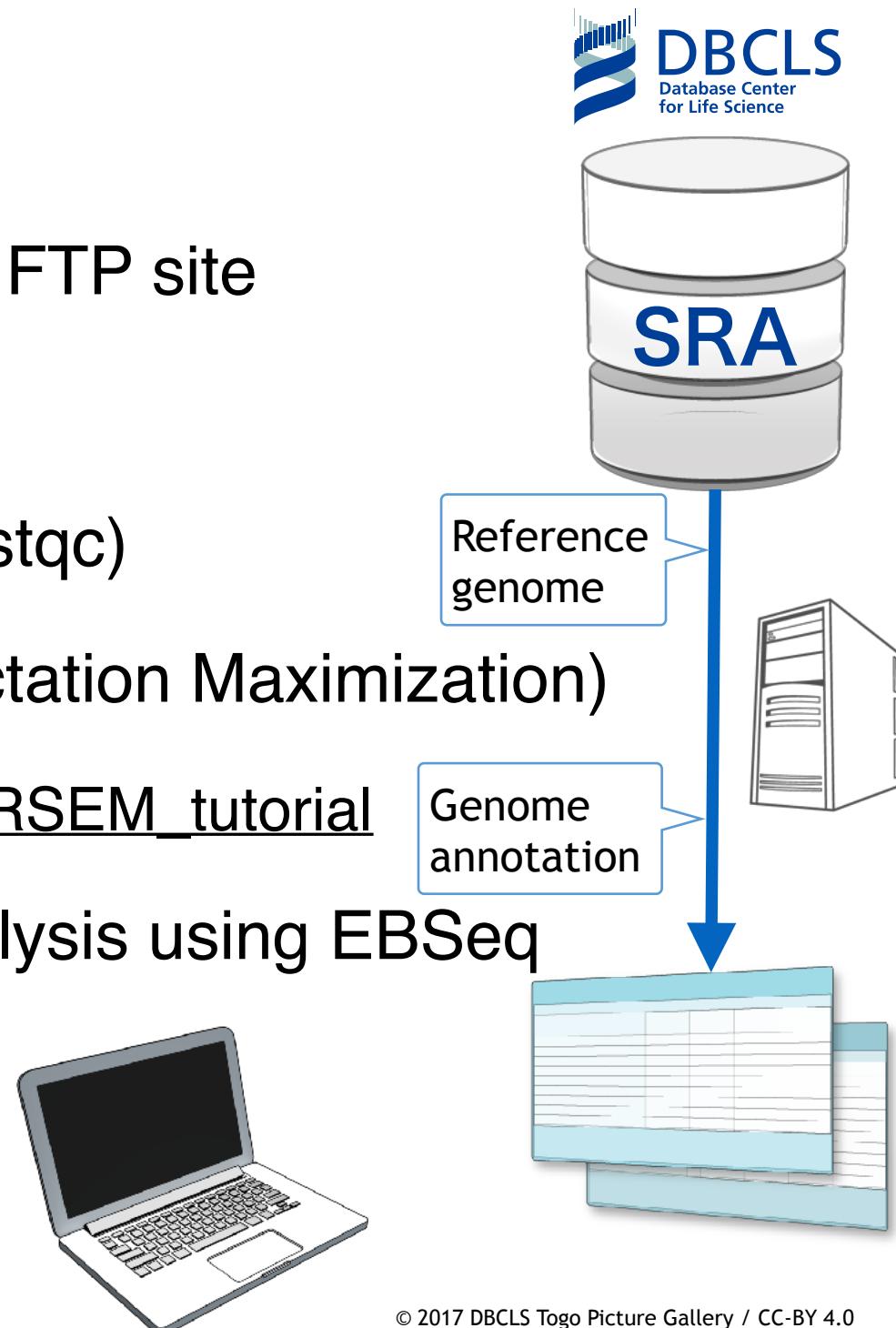
2. Data processing (GeneChip)

- Normalization: justRMA() (R/Bioconductor affy package)
- Threshold: >1.5 fold for up/down regulated
- Ortholog gene mapping by Biomart (Ensembl)

human_id	human_UP	human_DOWN	hum...	human ...	mous...	Affy mouse4...	mouse_UP	mouse_DOWN	mouse_UNC...	CIS_hypoxia...
202912_at	32	1	4	ADM	Adm	1416077_at	35	2	16	64
209183_s_at	23	2	12	C10orf10	84304...	1433837_at	37	0	16	58
209182_s_at	19	0	18	C10orf10	84304...	1433837_at	37	0	16	56
202364_at	32	0	5	MXI1	Mxi1	1425732_a_at	21	0	32	53
227337_at	33	1	3	ANKRD37	Ankrd37	1436538_at	24	5	24	51
202364_at	32	0	5	MXI1	Mxi1	1450376_at	16	0	37	48
211527_x_at	24	1	12	VEGFA	Vegfa	1451959_a_at	29	4	20	48
212171_x_at	23	1	13	VEGFA	Vegfa	1451959_a_at	29	4	20	47
201631_s_at	15	4	18	IER3	Ier3	1419647_a_at	37	2	14	46
210513_s_at	23	2	12	VEGFA	Vegfa	1451959_a_at	29	4	20	46
202464_s_at	32	1	4	PFKFB3	Pfkfb3	1456676_a_at	14	0	39	45
222847_s_at	31	0	6	EGLN3	Egln3	1418649_at	18	4	31	45
210512_s_at	22	3	12	VEGFA	Vegfa	1451959_a_at	29	4	20	44
219232_s_at	30	0	7	EGLN3	Egln3	1418649_at	18	4	31	44
201313_at	33	0	4	ENO2	Eno2	1418829_a_at	11	1	41	43
221009_s_at	31	0	6	ANGPTL4	Angptl4	1417130_s_at	15	3	35	43
221031_s_at	11	4	22	APOLD1	Apold1	1441228_at	38	2	13	43
222847_s_at	31	0	6	EGLN3	Egln3	1418648_at	14	2	37	43
218274_s_at	30	1	6	ANKZF1	Ankzf1	1419817_s_at	13	0	40	42
219232_s_at	30	0	7	EGLN3	Egln3	1418648_at	14	2	37	42
200632_s_at	31	0	6	NDRG1	Ndrg1	1450977_s_at	15	5	33	41
202284_s_at	10	1	26	CDKN1A	Cdkn1a	1424638_at	34	2	17	41
202620_s_at	29	0	8	PLOD2	Plod2	1416686_at	13	1	39	41
202733_at	30	0	7	AC063976.6	P4ha2	1417149_at	15	4	34	41
202733_at	30	0	7	P4HA2	P4ha2	1417149_at	15	4	34	41
204284_at	23	1	13	PPP1R3C	Ppp1r3c	1433691_at	21	2	30	41
204284_at	22	0	6	ENTPD1	Entpd1	1418648_at	15	2	33	41

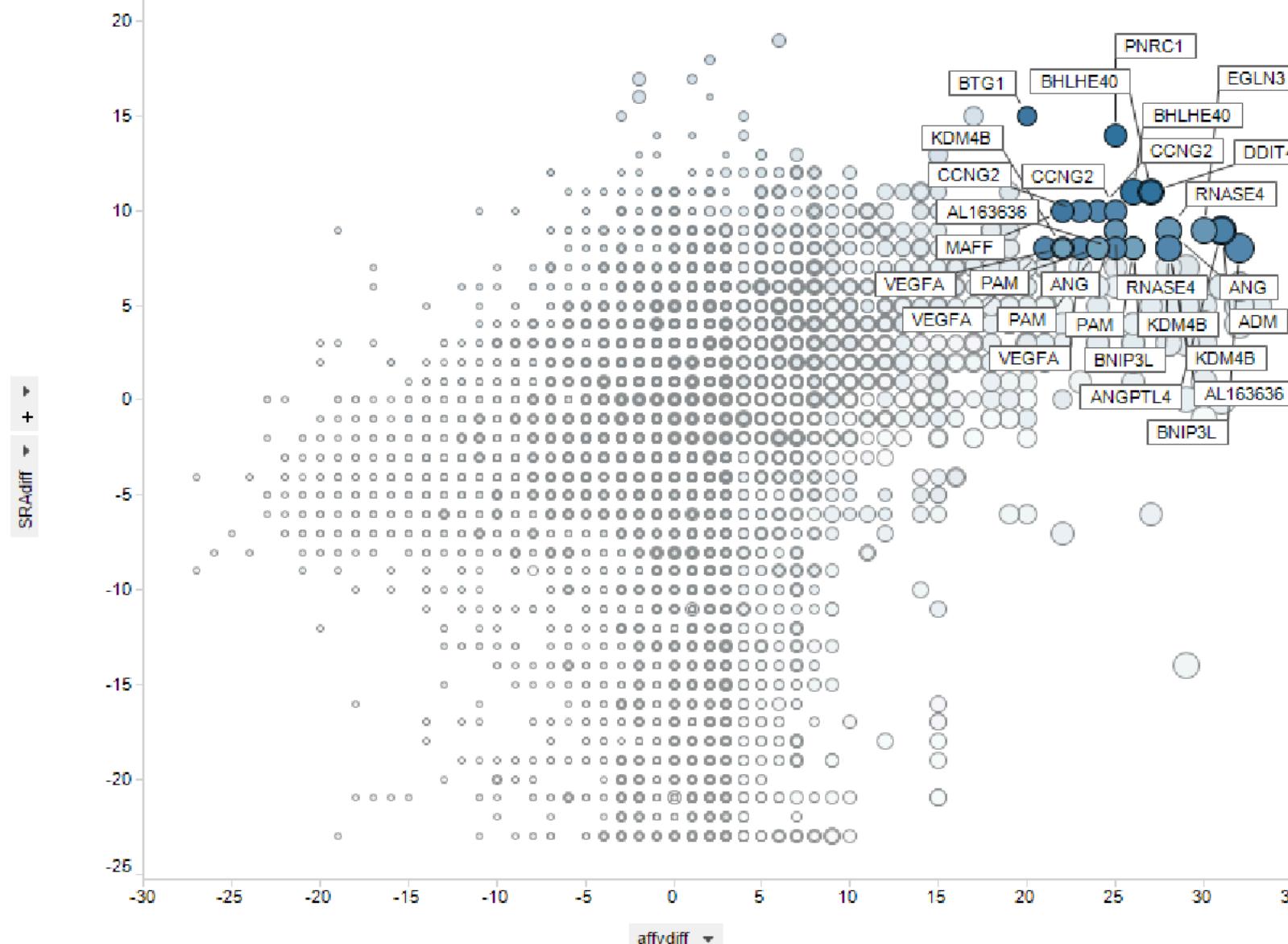
Data processing (RNA-seq)

1. Data download from DDBJ FTP site
2. fastq-dump (.sra -> .fastq)
3. trim_galore (trimming -> fastqc)
4. RSEM (RNA-Seq by Expectation Maximization)
 - https://github.com/bli25ucb/RSEM_tutorial
5. Differential Expression Analysis using EBSeq
 - Hypoxia vs Normoxia



3. Data visualization & validation (GeneChip vs RNA-seq in human)

SRAdiff 対 affydiff



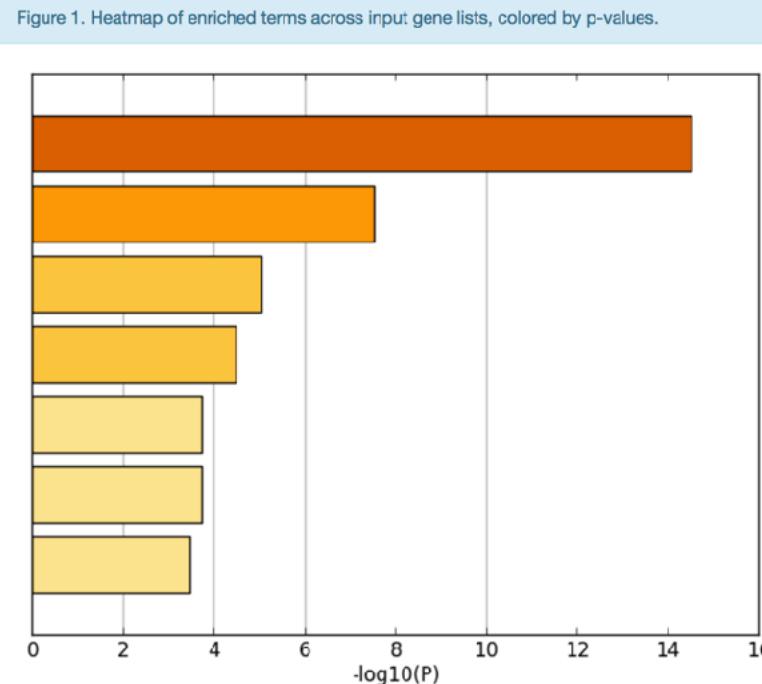
Data validation

- metascape でエンリッチメント解析
 - Dr.Bono の生命科学データ解析 p171 図5.8
 - 発現上昇の上位21遺伝子



ADM	ANGPTL4	ANKRD37
ANKZFI	APOLD1	BNIP3L
C10orf10	CDKN1A	DDIT4
EGLN3	ENO2	FOXO3
IER3	MAFF	MXII
NDRG1	P4HA2	PFKFB3
PLOD2	PPP1R3C	VEGFA

Enrichment Summary



4. Data availability

<https://doi.org/10.1101/267310>



HOME | ABOUT | SUBMIT | ALERTS / RSS | CHANNELS

Search



Advanced Search

New Results

Previous

Next

Meta-analysis of hypoxic transcriptomes from public databases

Posted February 23, 2018.

Hidemasa Bono

doi: <https://doi.org/10.1101/267310>

This article is a preprint and has not been peer-reviewed [what does this mean?].

Abstract

Info/History

Metrics

Preview PDF

Download PDF

Share

Email

Citation Tools

Tweet

いいね！ 0

G+

Abstract

Hypoxia is an insufficient level of oxygen supply in the cell, and hypoxia-inducible factor is a central regulator of oxygen homeostasis. In order to elucidate functional insights in hypoxic response in data-driven way, we attempted meta-analysis of hypoxic transcriptome for public expression data which have been archived as microarray and RNA-seq data in public databases, NCBI Gene Expression Omnibus (GEO) and EBI ArrayExpress. While various hypoxic conditions (oxygen concentration and duration of hypoxia) and cell lines are taken in the stored data, we manually curated possible pairs of transcriptome before and after hypoxic stress from microarray and RNA-seq data. As a result, we got 37 pairs in human and 53 pairs in mouse from microarray and 23 pairs in human from RNA-seq. We counted the number of experiments for all genes and classified into three categories, which are up-regulated, down-regulated, and unchanged. We then compared human and mouse in microarray, and microarray and RNA-seq in human. Genes up-regulated in all records contained well-studied

Subject Area

Bioinformatics

Subject Areas

All Articles

Animal Behavior and Cognition

Biochemistry

Bioengineering

Bioinformatics

Biophysics

Cancer Biology

Cell Biology

Data uploaded to figshare



search on figshare



Browse

Upload

Sign up

Log in

Meta-analysis of hypoxic transcriptomes from public databases

Version 2 ▾ Published on 23 Jan 2018 - 15:21 by [Hidemasa Bono](#)

Manually annotated possible pairs of transcriptomes before and after hypoxic stress from public expression data. The data process details are described in BioRxiv (<https://doi.org/10.1101/267310>).

262 views

1 citations



AUTHORS

[Hidemasa Bono](#)

CATEGORIES

[Gene Expression \(incl. Microarray and other genome-wide approaches\)](#)

KEYWORD(S)



CITE THIS COLLECTION

DataCite ▾

Bono, Hidemasa (2018): Meta-analysis of hypoxic transcriptomes from public databases. figshare.

<https://doi.org/10.6084/m9.figshare.c.3983880>

Select your citation style and then place your mouse over the citation text to select it.

or [cite all items](#)

REFERENCES

- <https://doi.org/10.1101/267310>

<https://doi.org/10.6084/m9.figshare.c.3983880>



DATASET



DATASET



DATASET



DATASET

Mouse microarray log ratio data before and after hypoxic stress

Hidemasa Bono 23/01/2018

Mouse list of counts after hypoxic stress (up/down/unchanged)

Hidemasa Bono 23/01/2018

Human RNA-seq ratio data before and after hypoxic stress

Hidemasa Bono 23/01/2018

Human list of counts after hypoxic stress by RNA-seq (up/down/unch...

Hidemasa Bono 23/01/2018



DATASET



DATASET



DATASET



DATASET

Human microarray log ratio data before and after hypoxic stress

Hidemasa Bono 23/01/2018

Human list of counts after hypoxic stress (up/down/unchanged)

Hidemasa Bono 23/01/2018

Mouse list of microarray datasets before and after hypoxic stress

Hidemasa Bono 23/01/2018

Human list of microarray datasets before and after hypoxic stress

Hidemasa Bono 23/01/2018



DATASET

Human list of RNA-seq datasets before and after hypoxic stress

Hidemasa Bono 23/01/2018

<https://doi.org/10.6084/m9.figshare.c.3983880>

id	UP	DOWN	UNCHANGED
1007_s_at	7	0	30
1053_at	2	10	25
117_at	5	0	32
121_at	2	1	34
1255_g_at	1	0	36
1294_at	2	0	35
1316_at	1	0	36
1320_at	2	0	35
1405_i_at	10	1	26
1431_at	3	0	34
1438_at	6	3	28
1487_at	0	0	37
1494_f_at	1	0	36
1552256_a_at	9	0	28
1552257_a_at	0	10	27
1552258_at	1	1	35
1552261_at	0	2	35
1552263_at	6	3	28
1552264_a_at	3	4	30
1552266_at	1	1	35
1552269_at	2	4	31
1552271_at	2	0	35

[Explore more content](#) 

humanUDN1.5.txt (956.13 kB)

MD5: 66b88cc4cb4dec44d5d5c2c142be3306

[Cite](#)[Download \(956.13 kB\)](#)[Share](#)[Embed](#)[+ Collect \(you need to log in first\)](#)Licensed under CC-BY 4.0 ©2017 HIDEKASA BONO <https://doi.org/10.6084/m9.figshare.5812695.v1>

5. Data utility

- GeneChip(human)

- さらにCancer / non-cancerに分けて

S6 Table. Hypoxic down-regulation of DNA damage recognition and repair genes in cancer and non-cancer cells analyzed using the NCBI Gene Expression Omnibus database.

<https://doi.org/10.1371/journal.pone.0192136.s006>

No	ID	UP	In cancer cells			In Non-cancer cells			Gene Symbol	Description
			DOWN	UN	UP	DOWN	UN			
1	223758_s_at	0	23		6	1	6	3	GTF2H2	general transcription factor IIH, polypeptide 2, 44kDa [Source:HGNC Symbol;Acc:4656]
2	223758_s_at	0	23		6	1	6	3	GTF2H2C	general transcription factor IIH, polypeptide 2C [Source:HGNC Symbol;Acc:31394]
3	227766_at	0	21		8	0	6	4	LIG4	ligase IV, DNA, ATP-dependent [Source:HGNC Symbol;Acc:6601]
4	209903_s_at	0	20		9	0	5	5	ATR	ataxia telangiectasia and Rad3 related [Source:HGNC Symbol;Acc:882]
5	209902_at	0	19		10	1	5	4	ATR	ataxia telangiectasia and Rad3 related [Source:HGNC Symbol;Acc:882]
6	223511_at	0	19		10	1	5	4	SPRTN	SprT-like N-terminal domain [Source:HGNC Symbol;Acc:25356]
7	204531_s_at	1	19		9	0	4	6	BRCA1	breast cancer 1, early onset [Source:HGNC Symbol;Acc:1100]
8	222889_at	0	19		10	0	3	7	DCLRE1B	DNA cross-link repair 1B [Source:HGNC Symbol;Acc:17641]
9	204768_s_at	2	19		8	1	2	7	FEN1	flap structure-specific endonuclease 1 [Source:HGNC Symbol;Acc:3650]
10	201202_at	1	19		9	0	2	8	PCNA	proliferating cell nuclear antigen [Source:HGNC Symbol;Acc:8729]
11	209804_at	0	19		10	0	1	9	DCLRE1A	DNA cross-link repair 1A [Source:HGNC Symbol;Acc:17660]
12	230177_at	0	18		11	0	7	3	GTF2H2C	general transcription factor IIH, polypeptide 2C [Source:HGNC Symbol;Acc:31394]
13	206235_at	3	18		8	1	5	4	LIG4	ligase IV, DNA, ATP-dependent [Source:HGNC Symbol;Acc:6601]
14	209421_at	0	18		11	1	5	4	MSH2	mutS homolog 2, colon cancer, nonpolyposis type 1 (E. coli) [Source:HGNC Symbol;Acc:7325]
15	209849_s_at	0	18		11	0	4	6	RAD51C	RAD51 homolog C (S. cerevisiae) [Source:HGNC Symbol;Acc:9820]
16	204767_s_at	1	18		10	1	1	8	FEN1	flap structure-specific endonuclease 1 [Source:HGNC Symbol;Acc:3650]
17	201523_x_at	0	18		11	0	1	9	UBE2N	ubiquitin-conjugating enzyme E2N [Source:HGNC Symbol;Acc:12492]
18	222233_s_at	0	17		12	0	6	4	DCLRE1C	DNA cross-link repair 1C [Source:HGNC Symbol;Acc:17642]
19	213007_at	1	17		11	0	4	6	FANCI	Fanconi anemia, complementation group I [Source:HGNC Symbol;Acc:25568]
20	206066_s_at	0	17		12	1	4	5	RAD51C	RAD51 homolog C (S. cerevisiae) [Source:HGNC Symbol;Acc:9820]
21	202330_s_at	4	17		8	1	2	7	UNG	uracil-DNA glycosylase [Source:HGNC Symbol;Acc:12572]
22	205394_at	3	17		9	0	1	9	CHEK1	checkpoint kinase 1 [Source:HGNC Symbol;Acc:1925]
23	205162_at	0	17		12	0	0	10	ERCC8	excision repair cross-complementing rodent repair deficiency, complementation group 8 [Source:H
24	235215_at	1	16		12	0	5	5	ERCC4	excision repair cross-complementing rodent repair deficiency, complementation group 4 [Source:H
25	202907_s_at	0	16		13	1	5	4	NBN	nibrin [Source:HGNC Symbol;Acc:7652]
26	212751_at	0	16		13	0	5	5	UBE2N	ubiquitin-conjugating enzyme E2N [Source:HGNC Symbol;Acc:12492]
27	208694_at	1	16		12	0	3	7	PRKDC	protein kinase, DNA-activated, catalytic polypeptide [Source:HGNC Symbol;Acc:9413]
28	204603_at	2	16		11	0	2	8	EXO1	exonuclease 1 [Source:HGNC Symbol;Acc:3511]
29	235609_at	4	16		9	0	1	9	BRIP1	BRCA1 interacting protein C-terminal helicase 1 [Source:HGNC Symbol;Acc:20473]
30	218689_at	0	16		13	0	1	9	FANCF	Fanconi anemia, complementation group F [Source:HGNC Symbol;Acc:3587]
31	223785_at	2	16		11	1	1	8	FANCI	Fanconi anemia, complementation group I [Source:HGNC Symbol;Acc:25568]
32	206554_x_at	0	16		13	0	1	9	SETMAR	SET domain and mariner transposase fusion gene [Source:HGNC Symbol;Acc:10762]
33	205393_s_at	4	16		9	1	0	9	CHEK1	checkpoint kinase 1 [Source:HGNC Symbol;Acc:1925]
34	221540_x_at	0	15		14	0	6	4	GTF2H2	general transcription factor IIH, polypeptide 2, 44kDa [Source:HGNC Symbol;Acc:4656]
35	221540_x_at	0	15		14	0	6	4	GTF2H2C	general transcription factor IIH, polypeptide 2C [Source:HGNC Symbol;Acc:31394]
36	208643_s_at	0	15		14	1	5	4	XRCC5	X-ray repair complementing defective repair in Chinese hamster cells 5 (double-strand-break rejo

RESEARCH ARTICLE

Differentiated embryo chondrocyte plays a crucial role in DNA damage response via transcriptional regulation under hypoxic conditions

Hideaki Nakamura^{1,2,3,4}, Hidemasa Bono⁵, Keiko Hiyama², Takeshi Kawamoto⁶, Yukio Kato⁶, Takeshi Nakanishi⁷, Masahiko Nishiyama⁸, Eiso Hiyama², Nobuyuki Hirohashi¹, Eisaburo Sueoka³, Lorenz Poellinger⁴, Keiji Tanimoto^{1*}

1 Department of Radiation Medicine, Research Institute for Radiation Biology and Medicine, Hiroshima University, Hiroshima, Japan, **2** Natural Science Center for Basic Research and Development, Hiroshima University, Hiroshima, Japan, **3** Department of Laboratory Medicine, Saga University Hospital, Saga, Japan, **4** Cell and Molecular Biology, Medical Nobel Institute, Karolinska Institutet, Stockholm, Sweden, **5** Database Center for Life Science, Joint Support-Center for Data Science Research, Research Organization of Information and Systems, Mishima, Japan, **6** Department of Dental and Medical Biochemistry, Hiroshima University, Hiroshima, Japan, **7** Nippon Kayaku Co., Ltd., Tokyo, Japan, **8** Department of Molecular Pharmacology and Oncology, Gunma University Graduate School of Medicine, Gunma, Japan

* ktanimo@hiroshima-u.ac.jp

OPEN ACCESS

Citation: Nakamura H, Bono H, Hiyama K, Kawamoto T, Kato Y, Nakanishi T, et al. (2018) Differentiated embryo chondrocyte plays a crucial role in DNA damage response via transcriptional regulation under hypoxic conditions. PLoS ONE 13(2): e0192136. <https://doi.org/10.1371/journal.pone.0192136>

Abstract

Tumor hypoxia contributes to a biologically aggressive phenotype and therapeutic resistance. Recent studies have revealed that hypoxia reduces expression of several DNA damage recognition and repair (DRR) genes via both hypoxia-inducible factor (HIF)-independent and -dependent pathways, and this induced genomic instability in cancer cells. We



Check for
updates



高校生・受験生の方

広大へ留学希望の方

一般・地域の方

企業・研究者の方

卒業生の方

在学生・保護者の方

大学案内

入試情報

教育・学生生活
・就職

研究

社会・産学連携

留学・国際交流

学部・大学院等

研究所・施設等

[Home > 【研究成果】放射線の感受性を細胞内でコントロールする分子を発見 - 放射線治療効果を高め、障害から守る方法の開発へ -](#)

広報・報道

採用情報

校友会・同窓会

広島大学基金

公益財団法人広島大学教育
研究支援財団

図書館・博物館等

東京オフィス

大学病院

附属学校

ストリートビュー

キャンパスカメラ

学内ポータル

【研究成果】放射線の感受性を細胞内でコントロールする分子を発見 - 放射線治療効果を高め、障害から守る方法の開発へ -

本研究成果のポイント

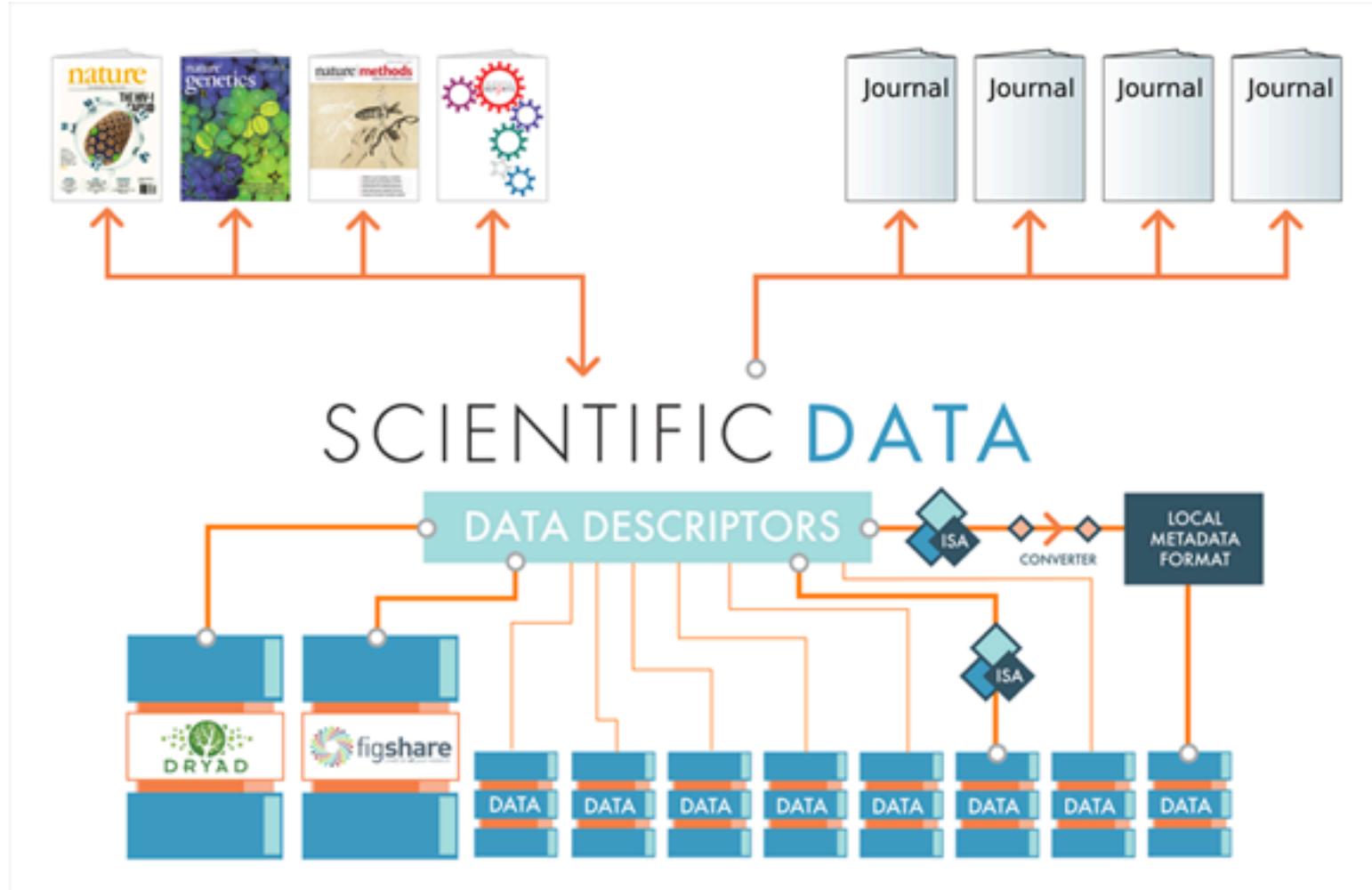
- 低酸素などのストレス環境下にある細胞の中ではDNAの傷を見つけて治したり、治せない時はその細胞を排除したりする働きに関わる一連の遺伝子群の発現量が減ることを発見しました。
- DECという様々なストレスにより活性化するタンパク分子が、それら一連の遺伝子群の量の調節を行なっていることを明らかにしました。
- DECの働きを調節すると、DNAに傷をつける放射線などの効果を調節することが可能なことから、放射線治療法や放射線防護法への応用が期待されます。

概要

広島大学原爆放射線医科学研究所の谷本圭司研究所内講師、廣橋伸之教授、大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 データサイエンス共同利用基盤施設 ライフサイエンス統合データベースセンターの坊農秀雅准教授らの研究グループは、ヒト細胞を用いた網羅的な遺伝子解析（※1）から、低酸素環境下（※2）にある細胞では、DNAの傷を見つけて治したり、治せない時はその細胞を排除したりする働きに関わる一連の遺伝子群（DNA損傷応答関連遺伝子群）の遺伝子発現量（※3）が抑制されていることを発見しました。

また、公共遺伝子発現データベースの集合知解析（※4）により、その反応が、多くの種類の細胞で共通する一般的な反応であることを見出しました。さらに、DNA損傷応答関連遺伝子群の発現量抑制について、DEC（※5）というストレス応答、概日リズム（※6）、細胞分化などに関わる転写調節因子（※7）が重要な役割を果たしていることを証明しました。そして、DECの量を人工的に調節すると、DNAに傷をつける放射線やある種の抗がん剤に対する細胞応答が変化することを確認しました。

Thanks to archived data



<https://www.natureasia.com/ja-jp/scientificdata/blog/scientific-data-to-complement-and-promote-public-data-repositories>

タダ乗り禁止。「みんながやる」ことが重要

Reminder to deposit DNA sequences

nature.com : Publications A-Z index : Browse by subject

 Cart : Login : Register



Search

Go

► Advanced search

Home | News & Comment | Research | Careers & Jobs | Current Issue | Archive | Audio & Video | For Authors

Archive

Volume 533

Issue 7602

Correspondence

Article

ARTICLE PREVIEW

[view full access options](#) ►

NATURE | CORRESPONDENCE



Databases: Reminder to deposit DNA sequences

Steven L. Salzberg

Nature 533, 179 (12 May 2016) | doi:10.1038/533179a

Published online 11 May 2016

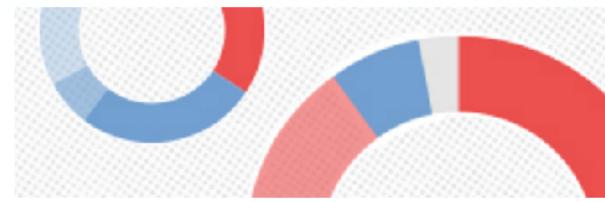
Citation

Reprints

Rights & permissions

Article metrics

Editors' pick

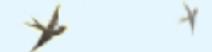


The truth about reproducibility: A survey of over 1,500 researchers shows that 70% have failed to reproduce another's experiment ►

Science jobs

Science events

naturejobs.com



Research Engineer / Research Scientist in Renewable Energy

King Fahd University of Petroleum & Minerals

Faculty Positions at IDG / McGovern Institute for Brain Research at Peking University

As members of the Advisory Committee to the International Nucleotide Sequence Database Collaboration (INSDC), which includes the DNA Data Bank of Japan (DDBJ), European Nucleotide Archive (ENA) and GenBank databases, we wish to remind the research community of the importance of depositing complete DNA-sequence data in these databases on publication...

Reminder to deposit DNA sequences

Science

Home News Journals Topics Careers

Search



Log in • My account • Contact Us

Subscribe Renew my subscription • Sign up for alerts • Librarians



19



0

LETTERS

Reminder to deposit DNA sequences

Mark Blaxter¹, Antoine Danchin², Babis Savakis³, Kaoru Fukami-Kobayashi⁴, Ken Kurokawa⁵, Sumio Sugano⁶, Richard J. Roberts⁷, Steven L. Salzberg^{8,*}, Chung-I Wu^{9,10}

+ Author Affiliations

*Corresponding author. Email: salzberg@jhu.edu

Science 13 May 2016:
Vol. 352, Issue 6287, pp. 780
DOI: 10.1126/science.aaf7672

Article

Figures & Data

Info & Metrics

eLetters

PDF

You do not have access to the full text of this article, the first page of the PDF of this article appears below.

INSIGHTS | LETTERS

LETTERS

Edited by Jennifer Sills

Reminder to deposit



for the article's inappropriate placement and to henceforth refrain from publishing articles that suggest Crimea to be under Russian jurisdiction.

The News story invokes a picture that is very different from the reality in Crimea: Occupation authorities prosecute everyone who dares express an opinion opposing the



Science

Vol 352, Issue 6287
13 May 2016

Table of Contents
Print Table of Contents
Advertising (PDF)
Classified (PDF)
Masthead (PDF)

ARTICLE TOOLS

Email

Print

Alerts

Citation tools

Download Powerpoint

Save to my folders

Request Permissions

Share

SIMILAR ARTICLES IN:

- PubMed
- Google Scholar

まとめ

- 利用可能なオープンデータ(公共データベース)は量、種類とも増えてきている
- 電子化した手持ちのデータと合わせて
公共データをどう農業研究に活かすか?

